

# 監査報告書

令和4年5月20日

社会福祉法人佐久コスモス福祉会

理事長 木内 正樹 殿

監事： 増田 文昭



監事： 菊池 静男



私たち監事は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの令和3年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

## 2 監査の結果

### ① 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実認められません。
- 三 新型コロナウイルス感染症の感染防止対応等についての的確であると認めます。

### ② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

# [令和 3 年度 事業報告]

(令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日)

|                        |               |
|------------------------|---------------|
| ・ 法人事業報告               | 1 - 1 ~ 2     |
| ・ 佐久コスモスワークス事業報告       | 2 - 1 ~ 2 1   |
| ・ 相談支援事業所コスモス事業報告      | 3 - 1 ~ 2     |
| ・ 佐久コスモスワークス岸野事業報告     | 4 - 1 ~ 1 1   |
| ・ 第二佐久コスモスワークス事業報告     | 5 - 1 ~ 1 2   |
| ・ 障がい児通所支援ひまわり事業報告     | 6 - 1 ~ 2     |
| ・ 相談支援事業おおさわ事業所報告      | 7 - 1 ~ 3     |
| ・ ワークサポートこすもす事業報告      | 8 - 1 ~ 7     |
| ・ 障がい福祉サービス事業所どんぐり事業報告 | 9 - 1 ~ 7     |
| ・ ライフサポートコスモス事業報告      | 1 0 - 1 ~ 3   |
| ・ 障がい者就業・生活支援センター事業報告  | 1 1 - 1 ~ 1 5 |

## 令和3年度法人事業報告

令和3年4月1日 佐久コスモスワークス（生活介護30名、就労継続支援B型10名）、相談支援事業所コスモス、佐久コスモスワークス岸野（生活介護10名、就労継続支援B型10名）、第二佐久コスモスワークス（生活介護20名）、障がい児通所支援ひまわり（児童発達支援、放課後等デイサービス計5名）、相談支援おおさわ事業所、ワークサポートこすもす石神事業所（自立訓練（生活訓練）10名）、ワークサポートこすもす中込事業所（就労移行支援10名）、障がい福祉サービス事業所どんぐり（居宅支援事業どんぐり、児童支援事業どんぐり、相談支援事業どんぐり）、ライフサポートコスモスケアホーム下平（共同生活援助5名）、ライフサポートコスモスグループホーム岸野（共同生活援助4名、短期入所2名）、佐久圏域障がい者就業・生活支援センターほーぶの各事業所及び法人本部の新年度事業を開始。

佐久コスモスワークスグループ（岩村田、岸野、大沢）の給食業務は(株)メフォス長野事業部に外部委託を継続。

在職職員辞令交付は、更新22名（パート18名、正職4名）、変更1名。

### 管理職氏名及び役職

河野 正弘：佐久コスモスワークス・相談コスモス・ライフサポート所長

鈴木 康記：佐久コスモスワークス岸野所長

上倉 尚子：第二佐久コスモスワークス・ひまわり・相談おおさわ所長

西田 享：ワークサポートこすもす所長

小林 哲也：障がい福祉サービス事業所どんぐり所長

堀内久美子：障がい者就業・生活支援センターほーぶ所長

加藤 唯広：法人本部事務局長

安藤 忠浩：佐久コスモスワークス副所長

松沢 朋子：障がい福祉サービス事業所どんぐり副所長

5月17日 新任職員（篠原一彰、ワークサポートこすもす職業指導員兼生活支援員）の辞令を交付。

5月21日 監事2氏による監査を実施。

5月28日 理事会を開催。

法人経過報告及び責任者会議報告、令和2年度事業報告、令和2年度計算関係書類及び財産目録、監事監査報告、評議員改選候補者選出、

評議員・選任解任委員会開催、評議員選任・解任委員改選、理事・監事の改選候補者選出、定時評議員会及び理事会の日時と議案、役員賠償責任保険の更新その他について協議。

6月15日 6月定時評議員会を開催。

令和2年度事業報告、令和元年度計算関係書類及び財産目録、監査報告、理事・監事の選任、その他（評議員選任・解任委員報告）について協議。

10月1日 新任職員（福田佑亮、ワークサポートこすもす職業指導員兼生活支援員）の辞令を交付。

10月15日 理事会を開催。

法人事業報告（中間）、責任者会議報告、グループホーム新設、共同募金助成の車両入替その他について協議。

12月1日 新任職員（三橋 陵、第二佐久コスモスワークス生活支援員）の辞令を交付。

12月13日 理事会を開催。

法人事業報告（中間）、責任者会議報告、グループホーム施設整備補助金進捗状況、どんぐり及び生活援助パートタイム就業規則の改訂、その他について協議。

令和4年3月1日 新任職員（大工原さやか、佐久コスモスワークス看護師）の辞令を交付。

3月22日 新任職員（内藤侑々衣、どんぐり放課後等デイサービス指導員の辞令を交付。

3月28日 新任職員（中条由樹、ワークサポートこすもす生活支援員）の辞令を交付。

3月30日 理事会を開催。

法人事業報告（中間）、責任者会議報告、令和3年度補正予算、令和4年度事業計画、令和4年度予算、（仮称）グループホーム伴野施設整事業、法人給与規定改訂、評議員会開、その他について協議。

4月13日 評議員会提案事項決議省略同意書による評議員会が成立。

提案事項は令和3年度補正予算、令和4年度事業計画、令和4年度予算、報告事項はグループホーム伴野施設整備事業。

# 令和３年度佐久コスモスワークス事業報告書

## 1, 事業の実施状況

令和２年２月に県内で新型コロナウイルスの感染が確認され、２年が経過しましたが、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策に追われる一年でした。

感染の終息が見通せないなか、地域のイベントは全て中止となってしまう、ワークス最大の行事であるコスモス祭も昨年に引き続き、中止としました。仲間たちが楽しみにしているグループ旅行については、感染症対策を万全に行い、今年も日帰り旅行のみを実施しました。

しかし、その後も新たな変異株等により、一時期県内に「まん延防止等重点措置」が適用されるなど、感染者の高止まりが続いていますが、幸いにも仲間たちは新型コロナに感染することなく、元気に過ごすことができました。

生活介護事業は、利用者３３名、定員換算で１００％の出勤率でした。就労継続支援Ｂ型事業は、２名の仲間を迎え利用者１１名となり、出勤率は改善されています。

※平均年齢４４歳（生活介護４７歳、就労継続支援Ｂ型３５歳）３／３１現在

## 2, 通所者の現員と利用状況及び職員の状況

### (1) 生活介護（定員３０名・現員３３名）

※利用者実績については、定員×開所日で計算しています。

| 区 分   | 4   | 5  | 6   | 7   | 8  | 9  | 10 | 11  | 12  | 1   | 2  | 3   | 年 計  | 前 年  |
|-------|-----|----|-----|-----|----|----|----|-----|-----|-----|----|-----|------|------|
| 在 籍 者 | 33  | 33 | 33  | 33  | 33 | 33 | 33 | 33  | 33  | 33  | 33 | 33  | 396  | 393  |
| 開 所 日 | 22  | 21 | 22  | 23  | 19 | 22 | 23 | 22  | 22  | 21  | 20 | 23  | 260  | 259  |
| 利用者実績 | 100 | 98 | 102 | 100 | 99 | 99 | 99 | 101 | 103 | 100 | 99 | 100 | 100% | 102% |

### (2) 就労継続支援Ｂ型（定員１０名・現員１１名）

| 区 分   | 4  | 5  | 6  | 7  | 8  | 9  | 10 | 11 | 12 | 1  | 2  | 3  | 年 計 | 前 年 |
|-------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|
| 在 籍 者 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 132 | 120 |
| 開 所 日 | 22 | 21 | 22 | 23 | 19 | 22 | 23 | 22 | 22 | 21 | 20 | 23 | 260 | 259 |
| 利用者実績 | 95 | 91 | 99 | 92 | 90 | 90 | 93 | 95 | 96 | 92 | 96 | 95 | 94% | 82% |

### (3) 職員の状況（３月３１日現在）

全体：所長、サービス管理責任者、看護師（正職１名）

生活介護：生活支援員（正職４名・嘱託１名・パート３名、  
時短勤務１名）

就労継続支援B型：生活支援員（正職1名、パート1名）  
目標工賃達成指導員（正職1名）職業指導員（パート1名）

### 3. 生活介護事業活動報告

#### （1）1階作業班活動について

心と体の健康の維持・増進を一番の目的として活動し、一人ひとりの体力や機能、ニーズに応じて、それぞれが持てる力を発揮し、生きがいや役割を感じられる活動を行いました。

→ 通所後、検温を行い、必要な方には血圧測定を実施しました。会話をしながら体調等の確認も行いました。仲間それぞれの体力・機能に応じた生きがいや、やりがいの持てる活動を行いました。

① 体力維持や地域との交流を目的に、午前と午後に分けてそれぞれのペースで毎日ウォーキングを行いました。

→ 午前3～4名、午後4～5名の仲間がウォーキングや配達を行いました。暖かい時期は、公園などでウォーキングを行い、悪天候時や冬季時は、大型ショッピングセンター内でウォーキングを行いました。コロナウィルス感染予防のため、移動の車中が密にならないよう人数に配慮し、屋外やなるべく人の少ない場所を選んでウォーキングに行きました。必要に応じて、保育園へパン配達や物品の配達を行いました。

② ストレッチや運動、歌うことを通して体力維持を兼ねた健康体操を行いました。

→ 体の機能を維持するために、必要な体操を行いました。歌を唄いながら行うことで、楽しく体を動かすことができました。

③ コロナ禍のため、地域のイベントなどの活動に参加できませんでした。

④ 個々の力を活かしたり、伸ばしたりする作業の時間を取り入れました。

→ 縫い物、パズル、ビーズ通し、絵画等を行い、楽しみながら活動ができていました。

3月は下請け作業の、教材のシール貼りに取り組みました。やりがいを持って取り組めていました。

豆腐の袋づくりや仕分け作業も個別対応若しくは、仲間皆で手分けして取り組みました。

⑤ リハビリが必要な方に対しては、定期的に関心指導を実施しました。

→ 月1回理学療法士による個別のリハビリ指導を受けました。

⑥ 毎月1回作業療法士の協力を得て、少人数若しくは、個別対応で創

作活動や、季節に合わせた作品作りを行いました。

○販売・ギャラリースペースの有効活用

ワークス製品の販売及び仲間の作品を展示し、活動の発表の場としました。

→ 定期的にパンやクッキーをお買い求めに来るお客様も増えてきています。ワークス岸野のさをり製品、マスクも商品として店舗に置きました。仲間たちの作品展示を行い、店頭に来たお客様に見ていただけるようにしました。

○利用者のニーズに合わせ、入浴サービスを実施しました。

→ 重心の女性1名に対し、毎週火曜日リフトを使用して行ないました。職員2名体制で実施。看護師にも協力を得て継続して行う事が出来ました。

他、男性1名週1回の水曜日（職員会以外）、女性1名週2回（月・職員会以外の水曜日）入浴支援を行いました。

（2）生産活動について

○クッキー製造・販売

- ① クッキーカッターを繁忙期中心に使用し、安定した量を製造、提供することができました。
- ② 作業の比重が特定の仲間に偏らないよう、一人ひとりの作業量の確保も念頭に置きながら、個々のペースに合わせた作業の提供に心がけました。
- ③ 今年度も新型コロナウイルスの影響により、イベントが続々と中止され販売する機会が激減してしまいましたが、市役所等での販売の機会をいただき、作業に取り組むことができました。
- ④ 衛生管理については、クッキー作業に従事する時は必ず衛生手袋・マスクを着用するよう徹底し仲間皆に意識してもらいました。コロナ感染対策の対応を踏まえ、手洗い・うがいの徹底と感染症の感染予防に努めました。
- ⑤ イベントが中止となり、ショコラを販売する機会がなかったので、今年も仲間や保護者中心に販売させていただき、多くの注文をいただきました。

○軽作業

マット製作を中心に、雑巾の縫製、食札のカット等色々な作業に一生懸命取り組んだ一年でした。3月になると教材シール貼りの仕事をいただき、それぞれが個々の出来る事を分担し、協力して取り組むことが出来ています。

午後は、健康維持のためのウォーキングなどの運動を中心に、落ち着いて仲間6人（午後はクッキー班から1人が入ります）全員での行動も

出来ていました。

感染症対策も徹底し、感染予防に努め毎日安心安全に過ごすことができました。

#### ○配達業務

配達メンバーの固定化により、効率的に行える様になっています。納品先が集中する場合は、事前に他の作業班と相談して分担することで、納品先のニーズに応えることができました。配達時には、販売店のクッキー等の賞味期限を確認するなどの管理も行いました。配達をする仲間は、自分の仕事という意識を持ち、頑張っており組めていました。また、配達作業を通して、地域のお客様と接する良い機会にもなっていました。

豆腐等の委託物品については、注文数の増加を図るため、今後も更なるPRを行い、顧客を増やす必要があります。

#### ○清掃作業（合庁清掃）

本園、岸野が交代で、佐久合庁一階待合室及び2・3・4階の廊下を仲間4名と職員1名で、月に3～4回月曜日の午前中に清掃を行いました。2～4階の廊下掃除は、ほうきで廊下の隅のごみを中央に寄せ、廊下にモップをかけ、集めた埃を掃除機で吸い取り、水モップで廊下の汚れを落とす作業を行っています。1階県民ホールは、椅子、机の雑巾がけを行っています。参加する仲間は、それぞれの作業に責任感を持ち、毎回張り切って掃除をしています。参加する仲間は固定化しているため、掃除の手順などを理解して、手際よく作業を行っていました。

### 4、就労継続支援B型事業活動報告

#### （1）生産活動内容

##### ① 仕事能力を高めるための機能練習を行いました

仲間達一人ひとりが交代で販売に参加し、電卓・販売接客など、経験を積む機会を設けることができました。また、パンのラベル作成などパソコンを使った作業内容の向上に努めました。

##### ② 生活力向上のための場としての活動を行いました。

パン工房内の清掃について、日替わりで当番を決め、協力して取り組むことで、一人ひとりが皆で行うという意識をもって過ごすことができました。また買い物など、パン工房から外へ出たの活動も行うことで、商品を選ぶ事や、金銭の受け渡しについて、経験することができました。

##### ③ 季節に応じた商品の販売促進を行いました

期間限定の商品を開発し、販売することで顧客の獲得につながりました。また、大口顧客への納入や店頭販売も行いました。販売時には新作のシールを貼り、目立つように工夫しました。



- ④ 販売スペースの充実に努めました。

時期に合わせた販売スペースのレイアウト変更を仲間と共に行い、パン工房の外から見て興味を持ってもらえるよう変化に努めました。

- ⑤ イベント用のパンの製造を行いました。

クリームチーズパン、抹茶クリームアンパン、ツナパンをイベント用のパンとして販売することができました。また、販売時にはシールなどを使って目立つように工夫しました。

- ⑥ 余暇活動を行いました。

リフレッシュにつながるよう、外食を計画し実行することができました。（コロナ対策として、個室で対応しました）

また、仲間たちの好きな制作活動の時間を確保し、取り組むことができました。

## （２）作業援助内容

- ① 個々の能力に合わせ維持向上を図れるよう、新しい作業工程にも挑戦し、経験できる機会を設けました。

- ② 衛生管理には気を付けていましたが、数件の異物混入（髪の毛の混入）がありました。再度気をつけるポイントを皆で確認し合い、お互いが意識できる環境を整えました。また、作業時の帽子について再検討を行い、より髪の毛が落ちないものを購入し対応しました。

- ③ 個々の長所を伸ばしていけるよう、個々が得意なことに取り組みやすいよう作業環境を整えました。

- ④ 仲間たちの希望を取り入れ、楽しみを持って作業に取り組めるようサポートしました。また、仲間たちが自己決定できるように、作業を数種類準備し、選択できるよう工夫しました。

## ５、自主製品販売活動について

- （１）今年度も新型コロナウイルス感染症の影響で、イベントは殆ど中止となり、販売機会は激減しました。また、パン工房では主力の保育園給食パンが、相次ぐ休園のため大幅な受注減となり、売り上げが減少しています。クッキーについては、夏・冬の注文販売が好調だったため、若干ですが昨年比に比べ売り上げ増となりました。

（昨年度比クッキー１０６％ パン９４％）※別紙生産活動計算書参照

- （２）パンについては、市内保育園８ヶ所の給食パンと大日方小学校の給食パンを受注しています。「ほしまん」２ヶ所、市役所売店での常設販売と佐久合庁と鈴与マタイ浅間工場での移動販売を行いましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、販売できない時期もありました。クッキーについては、温泉施設３ヶ所、道の駅２ヶ所、ユーパレット白田店、佐久平PA等での常設販売を行いました。他には、コロナ禍で注文は減少しまし

たが、軽井沢プリンスホテルより注文があり、ワークス製品のPRに繋がりました。

## 6、生産活動支援について

日中活動において、一人ひとりにあった無理のない作業量での生きがいづくりや健康維持に取り組むとともに、個々の持つ能力をできるだけ引き出し、少しでも伸ばせるよう取り組みました。

- (1) 衛生管理については、作業室の清掃や、衛生手袋、マスク着用の徹底白衣の確認と共に、日常の中において、手洗いやうがい、ペーパータオル、空気清浄機を使用するなど、一人ひとりの衛生観念の向上に努めました。
- (2) 新商品の開発に際しては、パッケージ等の検討や作業工程の見直し、新しい器具の利用など良い経験となりました。

## 7、生活援助について

- (1) 個々に対し、家庭や利用者一人ひとりとの話し合いをもとにチーム担当で検討を行い、個別支援計画を作成し、支援を行いました。また、緊急的なものや全体での支援が必要な事例については、関係者が集まりケース検討会議を開催し、家庭とも協力しながら改善に向けた取り組みを行いました。日々の支援の状況については、朝・帰りの会での報告・確認。ケース記録や3ヶ月毎の振り返り記録などを通し、継続的な支援ができるよう努めました。

### (2) 相談支援について

相談支援事業所「コスモス」の相談支援専門員と連携して、利用者のサービス調整及び支援の確保に努めました。

- (3) 利用者の教養娯楽面での援助として、下記の社会体験を実施しました。

#### ①グループ旅行

実施時期：令和3年11月

実施方法：日帰り 10～20名ほどのグループごと実施  
大型リフトまたは中型リフトバス利用

行き先：SUWA ガラスの里と諏訪湖観光汽船の旅

費用：信州割を利用して、自己負担8,140円

参加者：仲間35名 職員17名

3グループに分け、下記のとおり実施しました。

○令和3年11月4日(木) 大型リフトバス

仲間14名 職員6名

○令和3年11月8日(月) 中型リフトバス

仲間10名 職員5名

○令和 3年11月22日(月) 中型リフトバス  
仲間11名 職員6名

昨年度に引き続き、コロナ禍での実施でしたが、今年度も県内での日帰り、大きめのバス利用で車内をゆったり使用し、屋外での内容を主とするなどの工夫を行いました。その分天候に左右される面もありましたが、なんとか実施することができました。仲間は、昨年のGOTOトラベル同様、今年は信州割が使用でき、比較的費用も抑えめに企画できました。

実際には、コロナ禍ということで旅行を控える方がいたり、逆に昨年は行かなかったが、今年は参加したという方もいました。また、泊まりや温泉を希望する声は根強くあり、コロナの早い収束が待たれます。

- ② 仲間の趣味や興味を広げ、娯楽へとつなげることを目的として、下記の活動を土曜日課として希望者を対象に実施しました。

コロナの影響で、活動内容を急遽変更することがありましたが、準備の活動内容を事前に準備して対応しました。

コロナ対策として、密をなるべく避けること、室内活動は換気を行い、間隔をあけることを意識して活動を行いました。

|        |                          |
|--------|--------------------------|
| 4月10日  | クラブ活動                    |
| 5月 1日  | クラブ活動                    |
| 8日     | 土曜日課 (DVD鑑賞)             |
| 22日    | 土曜日課 (サンスポートによるレクリエーション) |
| 7月 3日  | クラブ活動                    |
| 17日    | 土曜日課 (テイクアウトケーキ)         |
| 31日    | 土曜日課 (長門牧場ドライブ、DVD鑑賞)    |
| 8月 7日  | クラブ活動                    |
| 28日    | 土曜日課 (夏祭り開催)             |
| 9月18日  | クラブ活動                    |
| 25日    | 土曜日課 (ボッチ競技、ホットケーキ作り)    |
| 10月 9日 | クラブ活動                    |
| 10月23日 | 土曜日課 (足湯体験、手芸・工作)        |
| 11月 6日 | クラブ活動                    |
| 27日    | 土曜日課 (たこ焼き作り、スクラッチアート)   |
| 12月25日 | クラブ活動                    |
| 1月 8日  | クラブ活動                    |
| 15日    | 土曜日課 (まゆだま作り)            |
| 30日    | 土曜日課 (DVD鑑賞)             |
| 2月19日  | クラブ活動                    |

26日 土曜日課（ハーバリウム、DVD鑑賞）  
3月12日 クラブ活動

### ③クラブ活動

運動クラブ：フラダンス講座やサンスポートの出前講座を予定していましたが、コロナ感染予防のため、夫々1回しか開催できませんでした。そのため、近くの公園でのウォーキングを楽しみました。

音楽クラブ：今年度も引き続き講師に来ていただき、季節の歌を中心に楽しむ予定でしたが、コロナ感染予防のため、講師による音楽クラブは2回しかできませんでした。代わりに職員がパソコンで曲を流し、仲間は楽器を使いリズムに合わせ音楽を楽しみました。

家庭科クラブ：工作、手芸、料理と月毎に内容を変更し、取り組みました。仲間達からも好評で、作品を持ち帰れることが良かったようです。

### ④ゆかいな会（創作活動）

ア、毎月1回、第4木曜日午後開催。参加者20～25名。コロナ対策として、密にならないように1階作業室及びパン工房のメンバーはパン工房を使用し対応しました。また、一人ひとりの間隔をあげ、換気を行いながら活動しました。

今年度も増田先生に、ボランティアとして来てもらい、季節の花や果物など題材の提供、描き方のアドバイスをしていただきました。

|   |                        |     |    |
|---|------------------------|-----|----|
| イ | コスモス祭                  | 8月  | 中止 |
|   | 長野県障がい者文化芸術祭           | 9月  | 5名 |
|   | 第17回佐久市福祉展             | 10月 | 中止 |
|   | 第14回きょうされんグッズデザインコンクール | 10月 | 3名 |
|   | ひだまり作品展特別展             | 10月 | 4名 |
|   | ひだまり作品展                | 11月 | 中止 |
|   | その他、本園、パン工房内で展示しました。   |     |    |

### （4）仲間の会（自治活動）

今年度もコロナの影響等考慮のうえ、感染症対策を重視しながら一年間の予定を立て、仲間達が楽しく過ごせるように活動を行いました。七夕やクリスマス会、新年会、ひな祭り、節分等季節ごとの行事も行いま

した。

会長西川紘史さん、副会長井出明子さん・中嶋なち子さんの体制で仲間の会の運営を行いました。

今年度も仲間の会総会は感染症対策の為、一同に集まることが難しいと判断し、話し合いができませんでした。

また主な行事として、夏のお楽しみ会、望年会&クリスマス会、新年会、節分、ひな祭りの行事計画を立て、仲間の会主催で行いました。誕生日会はゆかいな会がある木曜日に実施しましたが、感染レベルによっては、食堂に集まることは避け、各作業班での実施としました

## 7月

- 七夕は、竹をとりに行き、短冊に願い事を書き、飾り付けをしてワークスの玄関に設置をしました。
- 夏のお楽しみ会は、今年も5人以上でのプール利用はできなかったため、ワークス内でのビンゴ大会&お茶会とお出かけ喫茶を企画しました。

## 12月

### ○クリスマス会

今年度も望年会と一緒に企画・実施しました。お弁当をクリスマスらしいもので注文し密にならないよう作業班・食堂に分かれ食べました。

1月：新年会（各作業班ごとに成田山へ初詣）

2月：節分 今年度も豆撒きを各作業班ごとで行いました。

3月：ひな祭り（ひなあられを各作業班で休憩時に食べました）

\*その他：毎月（ゆかいな会がある日の帰りの会時）誕生日会を実施しました。

## 8. 給食について

仲間たちが安心して楽しく給食を摂ることができるように、委託先の㈱メフォスと年1回（2月）本園・岸野・第二の担当者が集まり給食検討会議を開きました。また他の月には事業所ごとに給食検討委員会を開き、献立や個々の食事提供の見直し等について検討・協議を行いました。食事を安全でかつ衛生的に時間厳守で提供し、ペースト食等の変更も迅速に検討し、改善しました。コロナ対応として、給食開始時間を前半グループと後半グループに分け密を避けました。

## 9. ボランティアの受け入れについて

主には、クラブ活動・ゆかいな会講師及び環境整備等の保護者ボランティアの人数です。

|    |      |     |     |      |     |
|----|------|-----|-----|------|-----|
| 4月 | 延べ人数 | 5名  | 10月 | 人数   | 1名  |
| 5月 | 延べ人数 | 11名 | 11月 | 延べ人数 | 24名 |

|    |      |    |     |      |     |
|----|------|----|-----|------|-----|
| 6月 | 延べ人数 | 5名 | 12月 | 延べ人数 | 6名  |
| 7月 | 延べ人数 | 5名 | 1月  | 人数   | 1名  |
| 8月 | 人数   | 1名 | 2月  | 人数   | 1名  |
| 9月 | 延べ人数 | 5名 | 3月  | 人数   | 1名  |
|    |      |    | 合計  | 延べ人数 | 66名 |

#### 10. 実習生の受け入れについて

- ・小諸養護学校高等部3年 Sさん  
実習期間 6月10日(水)～23日(水)  
11月 5日(金)～24日(水)  
1月26日(水)～2月 1日(火)
- ・小諸養護学校高等部2年 Sさん  
実習期間 6月 9日(水)～11日(金)  
11月 4日(木)～24日(水)
- ・恵仁会初任者研修実習  
実習期間 7月 7日(水)～ 9日(金)  
12日(月)～14日(水) 各1名
- ・育英短大1年生 Sさん  
保育実習 2月21日(月)～ 3月 8日(火)

#### 11. 来訪者について

- 4月 8日(木) パン工房新規契約者他1名来所
- 16日(金) 小諸養護学校保護者2名他1名見学
- 5月13日(木) 小諸養護岩下進路指導主事来所
- 6月 4日(金) 県セルプ農業就労チャレンジコーディネーター来所
- 22日(火) 労基署立入調査職員1名来所
- 7月 6日(月) 軽井沢プリンスホテル3名来所
- 8月20日(金) 小松奈津江さん(岩村田在住) 寄付のため来所
- 10月 7日(木) 障がい者相談支援センター塩川所長他1名来所  
小諸養護岩下進路指導主事来所
- 18日(月) 小諸養護実習打合せの為、生徒・保護者・担任各2名来所
- 20日(水) 救急救命講習のため佐久消防署員2名来所
- 25日(月) 小諸養護実習打合せの為先生来所
- 11月 5日(金) 佐久学部人間大学1年生7名・先生1名見学
- 27日(土) 保護者環境整備18名来所
- 12月21日(火) シルバーランド岸野生活指導員来所
- 24日(金) 育英短大2年生見学
- 2月18日(金) カーブス佐久浅間店2名来所

3月23日（水）利用希望者他1名契約のため来所

## 12. 保健衛生について

- (1) 出勤時の視診、問診、バイタルチェックにより日々の健康状態の把握を行い、健康管理の推進に努めました。
- (2) 体重、血圧測定（毎月基本的には第2週の火曜）を行い、結果を各家庭に伝えるとともに、その変動に注意を払いました。
- (3) 女の子の日ノートの記入を継続して行って、健康状態の把握に努めました。

### (4) 健康講話

下記のとおり、市の保健師を中心に健康に関する講話を実施し、健康に関する意識の向上に役立てました。また、コロナウィルス感染対策のため、各講話を2回に分けて実施しました。

- ・ 5月26日 佐久市保健師「健康に過ごすための健康体操」
- ・ 7月28日 佐久市栄養士「肥満による食事法について」
- ・ 佐久市歯科衛生士「歯周病についてとブラッシング指導」は、コロナウィルス感染予防のため中止しました。

### (5) 健康相談

浅間病院箕輪副院長による健康相談を年2回実施しました。

6月 3日・12月 2日

### (6) 歯科検診（年1回）

6月8日・10日にワークスにて実施。27名受診しました。

平均口腔衛生度（OHI）0.98（昨年0.82）でした。（数値が小さいほうが良い）

虫歯治療の必要な人5名 歯周病・歯石除去の必要な人1名

歯周病治療の必要な人6名

昼食後の歯磨き指導、仕上げ磨きを年間通して行いました。口腔内の衛生保持に努めるとともに、虫歯や歯茎の疾病に対して早期発見・早期治療を行えるように配慮しました。また、口腔の清潔の保ちにくい仲間に対しては、朝の歯磨きも行いました。

### (7) 健康診断（年1回）

9月 8日・30日に浅間病院にて実施。35名の方が受けました。

再検査または精密検査が必要な人は7名でした。内訳は次のとおりです。便潜血2名・糖尿病2名・肝臓、胆のう、腎臓1名・貧血等2名でした。結果については、家族に通知したうえで、かかりつけ医へ報告し、必要な検査を受けています。直ぐに治療が必要な人はいませんでした。

### (8) インフルエンザ予防接種（希望者のみ）

11月11日に実施。接種者：仲間23名

(9) 個別メニューの相談及び対応について

衛生面、血圧、皮膚の慢性疾患など個別対応に取り組みました。

(10) リハビリテーション

1ヶ月に1回 武舎作業療法士による療育指導を実施しました。

1ヶ月に1回 関口理学療法士によるリハビリを個別指導で実施しました。重心を中心に、機能維持と機能低下防止に努めました。

年2回作業療法士と理学療法士との話し合いを実施し、情報交換を行いました。

(11) 通院

保護者、仲間の高齢化、障がいの重度化に伴い通院回数が年々増えてきています。

(12) 消防署の救命救急士による救急救命講習及び実技を10月20日に実施しました。

(13) 新型コロナワクチン接種について

行政、医療機関と連携をとり、希望者に対して迅速にワクチン接種ができるように手配しました。

グループ① 仲間 9名 (1回目7月15日、2回目8月 5日)

グループ② 仲間 12名 (1回目8月18日、2回目9月 8日)

3回目のワクチン接種についても希望者に対して順次行えるように手配しました。

グループ① 仲間 5名 (2月21日)

グループ② 仲間 5名 (2月28日)

グループ③ 仲間 19名 (3月28日)

(14) 新型コロナウイルス感染症対策を実施しました。

別紙参照

13. 防災について

あらゆる災害から、仲間の安全並びに災害の防止を図るため、次の事業を実施しました。

○避難訓練 (地震想定)

5月17日 (月) 避難時間 7分52秒

○避難訓練及び消火訓練 (消防署員立会いのもと行い、訓練終了後講話をしていただきました。)

9月28日 (火) 全体避難時間 4分20秒

(※作業センターと合同訓練)

○避難訓練 (仲間・職員に事前に告知せずに訓練を行いました)

3月 9日 (水) 避難時間 4分20秒

○今後の課題と問題点



- ① 1回・2回目は、厨房からの出火を想定し、調理を委託している「メフオス」にも初期消火、報告、避難誘導と一通りの訓練に参加していただきました。
- ② 今年度も出来るだけ全員が参加できる時間帯を設定して、訓練を行うことができたことにより、普段参加しない仲間の避難状況が把握できています。今後もできるだけ全員が参加できるよう日程調整を行います。
- ③ 普段訓練以外に非常階段を使用することがないため、怖いと感じる仲間もいるため、今後も訓練以外にも非常階段の練習を行います。  
また、避難用具の「おんぶらっく」の使用方法については、できるだけ多くの職員が体得できるよう、練習を行います。（第1回避難訓練時装着にてこずり、避難に時間がかかってしまった。）
- ④ 引き続き、通報装置の操作方法の体得に努めます。日頃から各職員がその日の欠席の仲間、配達や通院で出かけている仲間がどのくらいいるのか常に頭に入れておき、災害に備えていきます。
- ⑤ 職員同士、大きな声で声を掛け合いながら連携し、仲間の避難・誘導にあたるよう努めます。

#### 14. 行事について（主な行事）

- 4月 7日（水）花見（1階作業班）
- 9日（金）花見（パン工房）
- 14日（水）花見（2階作業班）
- 20日（火）イオン販売
- 5月 7日（金）自立支援センター「音楽セミナー」参加※1階メンバー
- 20日（木）イオン販売
- 6月 12日（土）のざわ山門市
- 30日（水）イオン販売参加
- 7月 2日（金）自立支援センター「音楽セミナー」参加※1階メンバー
- 10日（土）のざわ山門市出品
- 20日（火）イオン販売参加
- 8月 4日（水）仲間の楽しみ会
- 28日（土）ミニ夏祭り開催
- 9月 30日（木）イオン販売
- 10月 9日（土）のざわ山門市
- 11月 30日（火）イオン販売会参加
- 12月 11日（土）望年会（諏訪ひろみショー）、クリスマス会
- 22日（水）イオン販売
- 1月 5日（水）初詣（野沢成田山）・新年会
- 2月 3日（木）節分

3月 3日(木) ひな祭り

15. 職員研修・出張について

- 4月 19日(月) 知障協佐久支部会 (Zoom) 河野
- 21日(水) 知障協佐久支部主任者会 (Zoom) 安藤
- 26日(月) 知障協代表者会議 (Zoom) 河野
- 5月 14日(金) 自立支援協議会相談支援連絡会 (Zoom) 小林ゆかり
- 18日(火) 知障協理事会 (Zoom) 河野
- 6月 29日(火) 小諸養護学校評議員会 河野
- 7月 12日(月) 知障協相談支援部会 (Zoom) 小林ゆかり
- 19日(月)・20日(火) 強度行動障がい支援者研修(基礎研修)  
(Zoom) 齊藤
- 29日(木) 佐久市相談支援連絡会(野沢会館) 小林ゆかり
- 8月 6日(金) 相談支援初任者研修(現場研修:野沢会館) 齊藤
- 27日(金) 相談支援初任者研修 (Zoom) 齊藤
- 9月 10日(金) 相談支援初任者研修(現地研修) 齊藤
- 28日(火)・29日(水) 相談支援初任者研修 (Zoom) 齊藤
- 10月 20日(水) 救急救命講習(ワークスにて) 職員全員
- 28日(木)・29日(金) 強度行動障がい支援者実践研修  
(Zoom) 齊藤
- 11月 1日(月) 食品衛生責任者講習(佐久合庁) 鷹野
- 18日(木) 食品衛生責任者講習会(上田市) 小松
- 12月 3日(金)・20日(月) サービス管理責任者更新研修  
(Zoom) 福田
- 1月 28日(金) 市町村障がい福祉関係職員等研修会  
(リモート) 小林ゆかり
- 2月 2日(水) 社会福祉施設利用者互助会会議 (Zoom) 渡部
- 17日(木) 知障協佐久支部職員研修会(リモート) 安藤
- 3月 3日(木) 小諸養護学校S.Mさん移行支援会議 内藤

法人内施設研修は、新型コロナ感染拡大防止のため、中止としました。

16. 固定資産整備状況

- (1) パン工房ラベルプリンター 一式
- (2) パンスライサー 1台

17. 助成金及配分金について

なし

## 18. その他について

### (1) 職員会

職員会は基本第3水曜日の利用者帰宅後に行ない、班会議、ケース検討及び現場の諸課題について協議しました。他に毎日の帰りの会で日々の利用者の状況を確認し、支援方法の共有化に努めました。

### (2) 職員研修

新型コロナウイルス感染症の影響があり、他施設研修については、実施できませんでした。外部研修については、リモート会議を中心に実施しました。今後リモート会議が中心になると思われます。

法人内研修については、新型コロナウイルス感染症防止拡大のため、中止としました。

### (3) 保護者との連携強化

連絡帳の活用、個別連絡及び必要に応じて個別訪問を行い利用者の家庭での状況を確認しながら、支援の充実に努めました。また、家庭機能の低下してきた利用者については、相談支援専門員と協力して引き続き在宅サービス活用等の調整の支援を行いました。

### (4) コスモス祭については、昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としました。

### (5) 交流活動

野沢中学校、中込中学校からの福祉体験学習の受入については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため昨年に引き続き、中止となりました。保育士や介護実習については、コロナ対策を実施したうえで受け入れを行いました。地域の行事（若宮祭り、岸野よいよい祭等）については、全て中止となりました。

### (6) 送迎について

朝4便（利用者20名）、夕6便（利用者25名）の送迎を行いました。

障がいが重くなり、送迎車の乗り降りが大変になってきている仲間が増えてきています。今後リフト車の使用頻度が高くなってくると予想されます。

## 新型コロナウイルス感染症対策について

### (1) 仲間及び職員の出勤時の検温と体調確認の実施

出勤時の体温測定を実施し発熱の有無の確認と、感冒症状の有無の確認を行い、体調の変化の早期発見・早期対応に努めました。

### (2) 出勤時のうがい、手指のアルコール消毒の実施

仲間の出勤に合わせてうがい薬を作成し、作業に入る前に可能な限り手洗いと合わせて行ないました。うがいが困難な仲間に対して無理はせず、日々の体調変化に気を配りながら対応しました。

### (3) 送迎車の消毒と換気の実施

送迎車の使用時には必ずアルコール消毒の実施と換気を行いました。使用していない時も、可能な限り開放し車内の換気を行いました。

### (4) 各家庭への健康管理票を配布し記入を依頼する。

毎月健康管理票の配布をし、休日を含めた検温の実施と体調変化について記入をお願いしました。ご家庭での様子や平熱の把握に繋げることが出来ました。検温表については月末に回収・配布を行いました。回収後は医務室で管理しています。

### (5) 来訪者への検温実施とマスク着用の実施

来訪時、玄関で検温を行い名前と体温の記入を行ないました。その際、マスクの着用のご協力をお願いしました。来訪者用の検温表については回収後、医務室で管理しています。

### (6) 事業所内のアルコール消毒と換気の実施

仲間の出勤前後と作業班ごとの清掃時にアルコール消毒を行いました。廊下の手すりやドアノブ、水道の蛇口や食堂など見逃しやすい箇所については職員が中心となり、消毒を行いました。換気については作業の合間に適宜行いました。

### (7) 作業室ごとに空気清浄機を設置し、空間洗浄の実施

仲間の出勤に合わせて空気清浄器を作動させ、室内の空間洗浄をしました。また適切に清浄機の手入れを行いました。

### (8) 食事や各行事の分散実施をし、3密の軽減に配慮する。

行政が推進している「新しい生活スタイル」を基準に可能な限り、密にならない工夫を行いました。例えば、食事は2グループに分け、時間差で食べる。行事についても事業所内の2ヵ所で実施するなどしました。

### (9) 職員の常時マスクの装着、仲間は可能な限りマスクの装着を行う。

仲間に関しては配達時のマスク着用は常時出来るようになってきています。事業所内でもマスク着用を可能な限り行っています。

(10) 新型コロナウイルス感染症に関する正しい知識の習得と周知に努める。

国、行政から発表される情報をこまめに確認し、新しい情報に関しては全体へ周知することを心掛けました。また感染症についての研修に参加をし、知識を習得することが出来ました。

(11) 新型コロナワクチン接種の実施

希望する仲間及び職員に対して、行政・医療機関と連携を図り迅速に対応しました。

1, 2回目接種は令和3年7月～9月に希望者全員に対して実施しました。

3回目接種は令和4年2月～3月に希望者全員に対して実施しました。

(12) 仲間及び職員の感染が確認された場合は、行政へ報告し必要な検査の実施、指導に基づいた対応を行う。

有症状が認められた場合は、家族へ連絡し受診の必要性や検査の案内を積極的に行いました。

長野県で新型コロナウイルスの感染が確認されて2年が経過しました。昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策に迫られる1年でした。医療機関・行政と連携を図り7月～9月と2月～3月にかけて希望者全員に対して、新型コロナワクチン接種の実施を手配することが出来ました。接種した仲間は重篤な副反応を引き起こすこともなく、その後も元気にワークスに通うことが出来ており安堵しています。年明け以降県内の感染者の急増を受け、政府によるまん延防止処置がとられました。佐久市内でも感染者が急増しています。特に児童福祉施設や高齢者施設でのクラスター発生が報告されています。ワークスでは日々、感染症対策の徹底をしウイルスに対して「持ち込まない・持ち出さない・拡げない」ことを念頭におき、今現在仲間及び職員の感染者の確認はありません。今後も必要な対策をとりながら、仲間が安心して通えるよう努めていきます。

令和3年度仲間の給与

1. 生活介護

単位:円

| 月  | 人 数 | 総支給額      | 最 高 額  | 最 低 額 | 平 均 額 |
|----|-----|-----------|--------|-------|-------|
| 4  | 33  | 205,200   | 13,100 | 300   | 6,218 |
| 5  | 33  | 199,200   | 12,800 | 800   | 6,036 |
| 6  | 33  | 210,700   | 13,200 | 0     | 6,384 |
| 7  | 33  | 204,400   | 12,000 | 0     | 6,194 |
| 8  | 33  | 203,700   | 13,100 | 0     | 6,173 |
| 9  | 33  | 205,100   | 13,000 | 500   | 6,215 |
| 10 | 33  | 206,500   | 13,100 | 600   | 6,257 |
| 11 | 33  | 202,200   | 12,600 | 0     | 6,127 |
| 12 | 33  | 201,100   | 12,700 | 100   | 6,094 |
| 1  | 33  | 191,500   | 12,600 | 900   | 5,803 |
| 2  | 33  | 185,500   | 12,800 | 800   | 5,621 |
| 3  | 33  | 194,700   | 13,000 | 500   | 5,900 |
| 計  | 396 | 2,409,800 |        |       | 6,085 |

2. 就労継続支援B型

単位:円

| 月  | 人 数 | 総支給額      | 最 高 額  | 最 低 額 | 平 均 額  |
|----|-----|-----------|--------|-------|--------|
| 4  | 11  | 157,800   | 19,100 | 2,600 | 14,345 |
| 5  | 11  | 151,600   | 18,800 | 4,000 | 13,781 |
| 6  | 11  | 159,700   | 19,200 | 2,600 | 14,518 |
| 7  | 11  | 163,600   | 20,200 | 2,600 | 14,873 |
| 8  | 11  | 161,900   | 20,000 | 0     | 14,967 |
| 9  | 11  | 162,600   | 20,300 | 0     | 14,782 |
| 10 | 11  | 164,000   | 20,400 | 1,700 | 14,909 |
| 11 | 11  | 163,300   | 20,300 | 3,400 | 14,845 |
| 12 | 11  | 162,900   | 20,400 | 3,500 | 14,809 |
| 1  | 11  | 160,400   | 20,100 | 3,000 | 14,582 |
| 2  | 11  | 161,800   | 20,100 | 3,400 | 14,709 |
| 3  | 11  | 164,300   | 20,500 | 2,300 | 14,936 |
| 計  | 132 | 1,933,900 |        |       | 14,650 |

【令和3年度 生産活動計算書】

【本園】

|      | 収入<br>(A) | 支出<br>(B) | 支出内訳         |              |           | 差額<br>(A)-(B) | 差額累計     |
|------|-----------|-----------|--------------|--------------|-----------|---------------|----------|
|      |           |           | 工賃<br>(生活介護) | 工賃<br>(就労移行) | 経費        |               |          |
| 4月分  | 699,156   | 709,000   | 205,200      | 157,800      | 346,000   | -9,844        | -9,844   |
| 5月分  | 661,889   | 1,002,619 | 199,200      | 151,600      | 651,819   | -340,730      | -350,574 |
| 6月分  | 830,801   | 776,293   | 210,700      | 159,700      | 405,893   | 54,508        | -296,066 |
| 7月分  | 703,111   | 785,685   | 204,400      | 163,600      | 417,685   | -82,574       | -378,640 |
| 8月分  | 895,461   | 737,848   | 203,700      | 161,900      | 372,248   | 157,613       | -221,027 |
| 9月分  | 720,355   | 742,201   | 205,100      | 162,600      | 374,501   | -21,846       | -242,873 |
| 10月分 | 799,418   | 813,931   | 206,500      | 164,000      | 443,431   | -14,513       | -257,386 |
| 11月分 | 696,347   | 816,453   | 202,200      | 163,300      | 450,953   | -120,106      | -377,492 |
| 12月分 | 839,734   | 781,618   | 201,100      | 162,900      | 417,618   | 58,116        | -319,376 |
| 1月分  | 961,953   | 686,486   | 191,500      | 160,400      | 334,586   | 275,467       | -43,909  |
| 2月分  | 586,442   | 762,613   | 185,500      | 161,800      | 415,313   | -176,171      | -220,080 |
| 3月分  | 688,180   | 468,100   | 194,700      | 164,300      | 109,100   | 220,080       | 0        |
| 計    | 9,082,847 | 9,082,847 | 2,409,800    | 1,933,900    | 4,739,147 | 0             |          |

| 収入内訳                 |            | 昨年比         |
|----------------------|------------|-------------|
| 1製パン収入               | 6,406,757円 | (△375,399円) |
| 2クッキー収入<br>(豆腐等取扱含む) | 2,508,048円 | ( 142,111円) |
| 3企業収入                | 117,612円   | ( 56,193円)  |
| 4軽作業等収入<br>(縫製品等)    | 50,430円    | (△ 2,890円)  |

## 『医療的ケアが必要になっても、長年暮らすこの街で、仲間と過ごせる活動先へ通う日常を求めて』

OSさんは県外出身の父母と3人暮らしの重度心身障がいのある42歳男性です。小諸養護学校時代からワークスでの実習を重ね、卒業に向けて親御さんもあちこち見学されたようですが、たくさんの仲間たちとの交流を希望され、佐久コスモスワークスへ入所されました。主に介護されていた母や学校の先生に教わりながら、食事介助も含めた身体介護にも関わらせていただきました。入所当初は嘔吐などされることも多く、どうしたらOSさんに安楽に過ごしていただけるか試行錯誤の毎日だったように思います。それでもだんだんとOSさん自身の成長と職員と相互の関係が出来てくる中で、穏やかに過ごせるようになっていきました。

ここ数年は、嘔吐など見られることも減り、感情表現も豊かになってきた反面、長年介護してきた家族の介護負担が心配になってきました。そのため、ワークスで入浴支援を提供するようになり、ワークスと同じく高校時代から利用している余暇支援の事業所での短期入所や入浴支援も併用するようになっていました。また、発熱により受診したところ、誤嚥性肺炎との診断で入院を経験する機会も増えていました。その度に医療従事者でも食事介助が難しく、鼻腔栄養も経験され、胃瘻増設の話がされるようになっていきました。結局、令和3年5月からの入院で再度誤嚥性肺炎になり、6月に胃瘻増設術を受けました。

胃瘻を増設したことで、看護師の配置のない余暇支援の事業所の利用が難しくなることもあり、計画相談もコスモスでお願いしたいと家族から相談がありました。それまでの相談支援事業所とも連絡を密に取り、退院に向けた会議にも参加し、そのタイミングで引き継がせていただきました。家族からは、胃瘻増設となり医療的ケアが必要な状況にはなるけれど、出来る範囲でこれまで通っていたワークスへ通わせたいとの希望が聞かれました。一番は、慣れた仲間たちと交流し、表情豊かに楽しく暮らして欲しいとのことでした。退院後いっきに元の生活へ戻すということは難しかったので、それまでも利用していた訪問診療や訪問看護に加え、日中利用先での入浴支援が可能になるまでの対応として訪問入浴の利用も調整しました。本人の体力回復と家族が胃瘻での食事介助に慣れるために時間が必要で、再度ワークスへ通ってくるまでに1カ月はかかりました。

慣れたワークスへの通所再開でしたが、やはり久しぶりの通所で落ち着いて過ごせる環境を作るため、少しずつ段階を踏んで進めていきました。現在はやっと体制も整い、看護師による胃瘻での食事介助も含め1日利用できる日が増えてきました。家族からは、変わり映えのしない自宅で過ごすよりもワークスへ行くと楽しそうだと声が聞かれ、嬉しく思います。この4月には、1時間程度でしたがお花見に出掛けました。桜吹雪舞う中を散策し、笑顔も見られたとのこと



す。先日は、歌を歌う仲間の声に合わせ、歌うように声を出し楽しそうな様子も見られました。

まだワークスでの入浴支援の再開や新たな日中利用先の調整、家族の介護負担軽減のための短期入所事業所の開拓など必要なことはありますが、ワークスとしては、家族の希望でもある仲間との交流や OS さん自身が安心して楽しく過ごせる環境を提供できるよう努めていきたいと思っています。

## 令和 3 年度相談支援事業所コスモス事業報告書

### 1. 事業の概要

障がいのある人が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、障害福祉サービス等を申請した障がいのある人について、サービス等利用計画の作成、及び支給決定後のサービス等利用計画の見直し（モニタリング）を行いました。

### 2. 相談支援事業所コスモスの取り組み状況

相談支援事業所コスモスでは、2 名の相談支援専門員により佐久コスモスワークス本園及び佐久コスモスワークス岸野の 69 名の利用者のうち 56 名（R3 年 7 月～）を対象に各種の相談に応じ計画策定に携わりました。令和 3 年度は計画の変更なども含め、延べ 53 件の計画を策定し、支給決定後のサービス等利用計画の見直し（モニタリング）を延べ 142 件、サービス提供時モニタリング加算は 184 件作成しました。

計画策定業務以外の取り組みとしては、

- ・ 各々の毎月のサービス利用の予定表の作成、週末の余暇活動でサービスを利用する方がスムーズな支援を受けるための事前準備を行いました。事業所からの支援に対する相談などにも、それぞれ支援方法等を提案させていただきました。今年度も新型コロナの影響で予定したサービスが中止や時間短縮になることがあり、その方へのサービスの必要性をお伝えしたり、別のサービスへの変更なども含め対応しました。
- ・ 関係する事業所とのサービス等利用計画やモニタリングの内容の共有は、情報提供のための方法が定着できませんでした。
- ・ 毎年参加してきた保護者会主催の学習会は今年度も新型コロナの流行のために開催されませんでした。ライフスタイルカルテの作成についてはあまり進めることはできませんでした。広報活動としてのおたより「コスモス」は発行できませんでした。その他、研修などは一部オンラインで参加することもありましたが、回数が減っています。
- ・ モニタリング時にはサービス利用状況報告書を準備し、大人数が利用している一部の事業所に記入していただき、効率化を図りました。
- ・ グループホーム岸野での短期入所のスムーズな利用につながるようライフサポートコスモスの職員会に参加するなどの連携を取りました。また、短期入所を希望される方が偏りなく計画的に利用するためにグループホーム岸野と調整し年間計画を作成しました。
- ・ 今年度は入院等のため状況が変化しこれまでの支援方法では対応できなくなるケースや、施設入所されて新しい生活が始まるケースがあり、各々の方が最善の支援を受けられるよう調整、引継ぎを行いました。

### 3. 計画の内容等

支援計画は、平日の事業所利用をはじめ、家庭や事業所での入浴支援、休日の余暇支援、日中一時利用、ショートステイ利用、困りごとの相談、新規にサービスを利用するための調整や支援方法の検討等が盛り込まれ、本人の希望はもちろん、保護者の意見や関係するサービス提供事業所等との調整のうえで決定・実施されました。

### 4. 福祉サービスの利用等に関する相談（別表）

### 5. 相談の内容等

寄せられた相談件数は 1803 件であり、うち「福祉サービスの利用等に関する相談」が 1746 件で全体の 96.8% を占めました。具体的な内容としては、各種サービス利用の調整等が多く、その他に福祉用具の相談や冠婚葬祭などの緊急時のサービス利用についての相談、将来の暮らしに向けた短期入所サービスの利用希望の相談などがありました。

#### 相談の内容別状況

|     |                  |        |
|-----|------------------|--------|
| 1   | 福祉サービスの利用等に関する相談 | 1746 件 |
| 2   | 障がいや病状の理解に関する相談  | 0 件    |
| 3   | 健康・医療に関する相談      | 2 件    |
| 4   | 不安解消・情緒安定に関する相談  | 3 件    |
| 5   | 保育・教育に関する相談      | 0 件    |
| 6   | 家族関係・人間関係に関する相談  | 0 件    |
| 7   | 家計・経済に関する相談      | 0 件    |
| 8   | 生活技術に関する相談       | 0 件    |
| 9   | 社会参加・余暇活動に関する相談  | 0 件    |
| 10  | 権利擁護に関する相談       | 0 件    |
| 11  | その他の生活に関する相談     | 0 件    |
| 12  | その他の相談           | 52 件   |
| 合 計 |                  | 1803 件 |

# 令和 3 年度 佐久コスモスワークス岸野 事業報告

## 1、事業の実施状況

新型コロナウイルス感染症のまん延が続く中において、人々の移動が減少しています。そのため、授産製品の売上が低い状況が続き、依然厳しい状況が続いています。その中で、新しい作業種として「こんにゃく」の製造販売を始めると共に、新たな販売先を開拓するなど、現在、できる事に取り組んできました。余暇活用の面では、感染対策を行いながら、全体でのグループ旅行の実施などの新しい取り組みも行いました。

仲間達の出勤状況においては、生活介護事業、就労継続支援B型事業共に人員の変動はなく現員各12名となっており、合計で24名在籍しています。利用者の利用実績については、下記利用状況のとおり、生活介護事業では定員換算で110%の出勤率、就労継続支援B型事業については、定員換算で104%の出勤率となっています。

両事業を原則の日数（国が定める月毎の通所日数の上限）で計算すると、106%の出勤率となっています。

岸野の場合は、20代、30代の若い利用者が多く、また出勤率も良いため、円滑な事業所運営が行えています。

※平均年齢35歳（生活介護37歳、就労継続支援B型33歳）

## 2、通所者の現員と利用状況及び職員の状況

### (1) 生活介護（定員10名・現員12名）

※利用実績については、定員の出勤日数で計算しています。

| 月     | 4   | 5   | 6   | 7   | 8  | 9   | 10  | 11  | 12  | 1  | 2   | 3   | 年計   | 前年   |
|-------|-----|-----|-----|-----|----|-----|-----|-----|-----|----|-----|-----|------|------|
| 在籍者   | 12  | 12  | 12  | 12  | 12 | 12  | 12  | 12  | 12  | 12 | 12  | 12  | 144  | 144  |
| 開所日   | 22  | 21  | 22  | 23  | 19 | 22  | 23  | 22  | 22  | 21 | 20  | 23  | 260  | 259  |
| 利用者実績 | 114 | 103 | 118 | 114 | 91 | 113 | 114 | 115 | 110 | 94 | 113 | 115 | 109% | 110% |

### (2) 就労継続支援B型（定員10名・現員12名）

| 月     | 4   | 5  | 6   | 7   | 8  | 9   | 10  | 11  | 12  | 1  | 2   | 3   | 年計   | 前年   |
|-------|-----|----|-----|-----|----|-----|-----|-----|-----|----|-----|-----|------|------|
| 在籍者   | 12  | 12 | 12  | 12  | 12 | 12  | 12  | 12  | 12  | 12 | 12  | 12  | 144  | 144  |
| 開所日   | 22  | 21 | 22  | 23  | 19 | 21  | 23  | 22  | 22  | 21 | 20  | 23  | 260  | 259  |
| 利用者実績 | 111 | 97 | 112 | 106 | 86 | 105 | 107 | 106 | 103 | 95 | 108 | 105 | 103% | 104% |

### (3) 職員の状況（3月31日現在）

全体：所長兼サービス管理責任者（正職1名）、

看護師（正職1名）

生活介護：生活支援員（正職3名）

就労継続支援B型：生活支援員（正職1名）

職業指導員（正職1名）

目標工賃達成指導員（パート2名）

## 3、生活介護事業活動報告

### (1) 請負作業

東御市にある「ファシリティー・マネジメントサービス」より、ファ

イルの組み立て作業を開所以来受注しておりますが、今年度はこれまでにない数量の作業依頼があり、昨年度を上回る売り上げがありました。しかし、結婚式用引き出物のチョコとキャンディーの袋入れ作業、リボンカットの仕事は、コロナ禍の影響で受注量が減少しています。

#### (2) 手工芸作業

今年度は技術力の向上を目指しつつ、さをり製品の新品開発に取り組み、新たな形のバッグや小物入れ等を作ることが出来、夏と冬の物品販売などで販売してきました。

#### (3) 配達業務

曜日ごとに配達先を決め、定期的に訪問できる様にし、各店舗へ納品すると共に、売上げの多い店舗には、訪問回数を増やし欠品の回避に努めてきました。

### 4、就労支援B型事業活動報告

#### (1) コスモスせんべいの製造

感染が心配される中においては、人々の動きが回復せず、道の駅や直売所での売上は苦戦していますが「プレミアムせんべい」を通常商品に加えるなど、商品を充実させる事が出来ました。売上面では厳しい状況が続いていますが、多くの仲間達が関われる作業として、岸野の中心的な作業となっています。

#### (2) 新商品「こんにゃく」の製造・販売の開始

稼働する回数が減ったせんべい室を使って、新たな商品「こんにゃく」の製造を始めました。こんにゃく芋から作る手作り商品であり、仲間たちの活躍の場面も多くあり、新しい作業種として育てていきたいと考えています。

#### (3) 清掃作業

仲間2～3名と職員1名により、佐久合同庁舎の清掃作業に月1～2回程取り組んでいます。ほうきでの除塵やモップ掛けに分かれ、庁舎の1階県民ホールと2・3・4階の共用部分の日常清掃を行っています。

### 5、自主製品販売活動について

佐久圏域で予定されていた販売会が中止になり、授産製品売り上げにおいて厳しいものになりましたが、保護者会や行政、さらには企業から声を掛けて頂き売り上げを確保することが出来ました。また、軽井沢の「発地市場」での販売スペースを借りての出張販売など新たな取り組みも始めました。

### 6、生産活動支援活動について

(1) 新たな販売先として「小海町農産物加工直売所」に商品を置いてもらう事が出来ました。

(2) 商品に付けるラベルにおいて、専門家に依頼し、新しいデザインのラベルを作りました。それにより、店頭に並べた際、他の商品に埋もれることなく、商品力を向上させることが出来ました。

(3) 衛生管理については、作業室の清掃や、白衣の確認と共に、手指消毒や

うがい、ペーパータオルを使うなど、一人ひとりの衛生観念の向上に努めて来ました。

## 7、生活援助について

### (1) 個々のケースについて

家庭や利用者一人ひとりとの話し合いを基に職員間で検討を行い、個別支援計画を作成し、支援を行って来ました。また、緊急かつ全体での支援が必要な事例については、関係者が集まりケア会議を開催し、家庭とも協力しながら改善に向けた取り組みを行って来ました。日々の支援の状況については、帰りの会や、振り返り記録などを通し、継続的な支援が出来るよう努めて来ました。

### (2) 感染症予防について

県からの指示に基づき、室内や車両の消毒や仲間達へのマスク着用、手洗い・消毒の励行や空気清浄機の設置をし、感染予防に努めて来ました。

### (3) 相談支援について

相談支援事業所「コスモス」の相談支援専門員と連携して、岸野の利用者のサービス調整及び支援の確保に努めて来ました。

### (4) 利用者の教養娯楽面での援助として、感染症対策を講じながら、下記の社会体験を実施しました。

#### ① グループ旅行

今年度も、岸野単独で行い感染状況を考慮しながら、上越方面への日帰り旅行を実施しました。

コロナウイルスの影響で仲間の希望に沿った場所での実施にはなりませんでした。仲間達も楽しんでいる様子が見られました。

・ 11月19日(金)

上越・名立方面 日帰り旅行

仲間20名 職員7名

#### ② 土曜日課

今年度も新型コロナウイルスの影響を受けた中での実施となりました。出来る限り仲間の要望を取り入れて活動しました。岸野内で過ごす余暇活動や、人込みを避け、人数分散しながら、楽しめる内容を行って来ました。また、昼食に関しては、これまで注文したことがないお店や、一人ひとり好みのお弁当を選べる様にするなどして、下記の活動を実施しました。

4月10日(土) 春のドライブとソフトクリーム

5月 1日(土) カレー作り

8日(土) レクと体操(武道館)

22日(土) ウォーキングとDVD鑑賞

7月 3日(土) DVD鑑賞

17日(土) 牧場ドライブ

31日(土) 昼食作りとDVD鑑賞

8月 7日(土) スイーツを食べようとDVD鑑賞

28日(土) 岸野夏まつり

- 9月18日(土) お好み焼き大会
- 25日(土) DVD鑑賞
- 10月 9日(土) 運動会
- 23日(土) 秋の遠足
- 11月 6日(土) おこわとコロッケ作り
- 27日(土) DVD鑑賞
- 12月25日(土) クリスマス外食
- 1月 8日(土) DVD鑑賞
- 15日(土) お餅つき
- 29日(土) DVD鑑賞
- 2月19日(土) DVD鑑賞
- 26日(土) DVD鑑賞
- 3月12日(土) DVD鑑賞

③ゆかいな会(創作活動)

ア、希望する仲間10名～20名で、毎月1回(木曜日)実施。

9月・・障がい者文化芸術祭(9名)

有井梨恵さん：奨励賞受賞

10月・・ひだまり作品展特別展水島クリニック(3名)

イ、本人の希望する画材や新しく提案をした画材・画法などを使い自由な芸術活動を行いました。

今年度は新型コロナウイルスの影響でイオン佐久平店での展示会や福祉展が中止となり、発表の場があまりありませんでした。また展示をしても見に行けない状況がありましたが、今後も一人ひとりの個性を活かした作品作りをしていき、施設外への展示も行いたいと思います。

(4) 仲間の会(自治活動)

①行事内容

4月 一年間の行事計画。

行事内容(余暇の日)の話し合い

当番活動の内容の再確認。日頃困っていることなど。

お花見：五稜郭、長野牧場、花川親水公園などへ小グループに分かれ実施しました。

7月 お楽しみ会：外食会(マロニエ、ひまわり畑)

12月 クリスマス会(岸野にて)

1月 新年会(書初め、かるた、トランプ遊び、成田山参拝)

2月 節分(豆まき)

3月 ひなまつり会

その他：毎月、誕生日会を実施しました。

②反省とまとめ

昨年度選出された、仲間の会会長、副会長が中心となり活動を行って来ました。外出の際は少人数で行動し、出来るだけ室内で楽しめる内容を企画して来ました。今後も感染状況を見ながら、仲間の要望を取り入れ、仲間同士が楽しめる事を企画していきたいと思います。

#### 8、給食について

委託先の（株）メフォスと毎月1回の給食検討委員会と半年に1回の全体会議を持つ中で、仲間の様子やメニューと分量について要望を出し合いました。また、仲間の健康状態についても情報を共有し、感染症予防にも気を配りました。

#### 9、ボランティアの受け入れについて

コロナ禍の1年であり、多くのイベントが中止となり、ボランティアの受け入れはありませんでした。

#### 10、実習生の受け入れについて

- ・小諸養護学校実習生(3年生1名)  
実習期間 6月14日(月)～18日(金)  
11月 4日(木)～24日(水)  
1月26日(水)～2月 1日(火)
- ・中込中学校福祉体験学習(3年生)  
感染防止のため体験の中止
- ・野沢中学校福祉体験学習(3年生)  
感染防止のため体験の中止
- ・恵仁会ヘルパー実習(1名)  
実習期間 7月7日(水)・12日(月)・13日(火)
- ・恵仁会ヘルパー実習(1名)  
実習期間 12月20日(月)・21日(火)・22日(水)

#### 11、保健衛生について

- (1) 感染症対策として、出勤時の検温や体調確認、また、アルコール等による手指消毒や館内と車両消毒を通し感染予防に努めて来ました。マスク着用やフェイスガード・ガウンを着用しての歯磨き指導を行いました。
- (2) 出勤時の視診や問診、定期的なバイタルチェック等により日々の健康状態の把握を行い、健康管理の推進に努めて来ました。
- (3) 体重、血圧測定、バイタルチェックの結果は、各家庭に伝えると共に、その変動に注意を払って来ました。
- (4) 女の子の日ノートの記入を行い、健康状態の把握に努めて来ました。
- (5) 歯磨き指導  
昼食後の歯磨き指導を行っています。歯間ブラシ使用者を中心に仕上げ磨きを実施し、日々口腔内環境の改善に努めて来ました。
- (6) 健康講話  
下記の通り、市の保健師による健康に関する講話を実施し、健康に関する意識の向上に役立てて来ました。
  - ・6月24日(木) 感染予防について
  - ・9月 9日(木) 食事指導について
  - ・2月 3日(木) 歯科指導：コロナの関係で中止



(7) 健康相談

浅間病院箕輪副院長による健康相談を年1回実施しました。

- ・10月14日(木)

(8) 歯科検診(年1回)

6月9日(水)岸野にて実施し、21名が受診しました。

健診の結果、要虫歯治療者2名、歯周病治療者1名、歯石除去が必要な者8名でした。

(9) 健康診断(年1回)

8月5日(木)浅間病院にて実施。22名が受けました。治療・受診中の人を除き、問題は見られませんでした。

(10) コロナワクチン接種(希望者のみ)

8月18日(水)・9月8日(水)仲間10名が浅間病院にて実施しました。

3月28日(月)仲間13名が浅間病院にて実施しました。

(11) インフルエンザ予防接種(希望者のみ)

11月11日(木)に仲間17名が浅間病院で実施しました。

(12) 個別メニューの相談及び対応について

衛生面、肥満対策、高血圧、皮膚の慢性疾患など個々のケースに応じて取り組んで来ました。

(13) 通院

保護者の高齢化等の家庭環境の変化に伴い、通院回数が年々増えて来ています。

(14) 救命救急士による救命救急講習及び実技を7月14日(水)に実施しました。

## 12. 防災について

あらゆる災害から、仲間の安全ならびに災害に合わないために、次の事業を実施しました。

### 避難訓練

- ・6月11日(金)仲間への事前連絡なしで実施しました。

地震想定。1階作業室からの出火想定。

避難時間：3分27秒

- ・10月8日(金)厨房より出火想定で実施しました。

避難時間：3分18秒

消防署員立会いの下、消火訓練及び講話。

- ・4月8日(木)仲間への事前連絡なしで実施しました。

厨房より火災想定。

避難時間：3分50秒

### 今後の課題と問題点

- ・年々避難するのが難しくなっている仲間の対応方法を探っていく。
- ・仲間も訓練と分かると気が緩んでしまい大丈夫だろうという意識になってしまっているため、訓練ではもう少し意識づけをしていきたい。

13、行事について（主な行事）

- 4月 9日（金）仲間の会 話し合い
- 20日（火）イオン販売参加
- 5月20日（木）イオン販売参加
- 6月30日（水）イオン販売参加
- 7月 8日（木）お楽しみ会（マロニエ・ひまわり畑にて外食会）
- 20日（火）イオン販売参加
- 9月30日（木）イオン販売参加
- 11月30日（火）イオン販売参加
- 12月11日（土）岸野望年会（小海リエックスホテル）
- 22日（水）イオン販売参加
- 24日（金）クリスマス会
- 1月 5日（水）初詣・新年会
- 2月 3日（木）節分会
- 3月 3日（木）ひな祭り会

14、職員研修・出張について

- 10月28日（木）・29日（金）新任職員研修（ZOOM）永松
- 11月10日（水）虐待防止・権利擁護研修の受講（動画視聴）鈴木

15、固定資産整備状況

なし

16、助成金（補助金）及び配分金について

佐久市野沢中学より、空き缶リサイクルによる支援金により、冷蔵庫とガスコンロ、ミキサー、デジタルスケールを導入することが出来ました。

17、その他について

（1）職員会

職員会は基本第3水曜日の利用者帰宅後に行い、ケース検討や職場の課題について協議しました。その他、毎日の帰りの会で日々の利用者の状況を確認し、支援方法の共有化に努めて来ました。

（2）職員研修

コロナ禍に置いて、集合研修が難しくなり、従来のように取り組むことが出来ませんでした。職員の資質の向上と仲間達一人ひとりの成長を保障するために、日々の実践を通じて、職員一人ひとりが課題を持って研修出来る環境作りを進めて行きます。今後はインターネット環境を使った研修が主になるので、環境を整え対応して行きます。

（3）保護者との連携強化

- ①連絡帳の活用、個別連絡及び必要に応じて面談を行い利用者の状況を確認しながら、支援の充実に努めました。また、相談支援専門員と協力し、引き続き在宅サービスや日中一時支援等の調整を行いました。

②物品販売等において、保護者からの大きな協力が得られました。

(4) コスモス祭

コロナ禍により、中止となりましたが、感染状況や地域や協力団体等と連携を持ちつつ開催を模索して行きたいと思います。

(5) 交流活動

時期的に感染拡大時期と重なり、毎年継続していた中学生による福祉体験実習は中止になりましたが、小諸養護学校や恵仁会ヘルパー実習の受け入れを行う事が出来ました。今後も、感染状況を見ながら、取り組んで行きたいと思います。

(6) 送迎について

朝2便(利用者17名)、夕3便(利用者19名)の送迎を行った。  
家庭環境の変化等もあり、送迎利用者も増加傾向にあります。

令和 3 年度 佐久コスモスワークス岸野仲間の給与

1. 生活介護

単位：円

| 月  | 人数  | 総支給額    | 最高額    | 最低額   | 平均額   |
|----|-----|---------|--------|-------|-------|
| 4  | 12  | 85,500  | 11,000 | 4,400 | 7,125 |
| 5  | 12  | 78,800  | 10,400 | 4,000 | 6,566 |
| 6  | 12  | 83,000  | 10,500 | 4,200 | 6,916 |
| 7  | 12  | 76,300  | 10,400 | 4,000 | 6,358 |
| 8  | 12  | 76,700  | 10,300 | 4,100 | 6,391 |
| 9  | 12  | 79,200  | 10,400 | 4,400 | 6,600 |
| 10 | 12  | 75,500  | 10,100 | 4,000 | 6,291 |
| 11 | 12  | 72,600  | 10,000 | 3,800 | 6,050 |
| 12 | 12  | 73,000  | 9,900  | 3,900 | 6,083 |
| 1  | 12  | 66,500  | 10,000 | 3,600 | 5,541 |
| 2  | 12  | 68,500  | 9,800  | 3,500 | 5,708 |
| 3  | 12  | 71,600  | 9,900  | 3,400 | 5,966 |
| 計  | 144 | 907,200 |        |       | 6,299 |

2. 就労継続支援B型

単位：円

| 月  | 人数  | 総支給額      | 最高額    | 最低額   | 平均額   |
|----|-----|-----------|--------|-------|-------|
| 4  | 12  | 94,400    | 11,000 | 2,000 | 7,866 |
| 5  | 11  | 86,800    | 10,400 | 4,000 | 7,890 |
| 6  | 12  | 90,800    | 10,500 | 1,800 | 7,566 |
| 7  | 12  | 82,400    | 10,100 | 600   | 6,866 |
| 8  | 11  | 84,100    | 10,300 | 4,100 | 7,645 |
| 9  | 11  | 83,200    | 10,400 | 4,400 | 7,563 |
| 10 | 12  | 85,600    | 10,200 | 100   | 7,133 |
| 11 | 12  | 86,400    | 10,000 | 1,100 | 7,200 |
| 12 | 12  | 85,900    | 10,600 | 600   | 7,158 |
| 1  | 12  | 86,900    | 10,400 | 900   | 7,241 |
| 2  | 12  | 84,500    | 10,200 | 700   | 7,041 |
| 3  | 12  | 84,300    | 10,000 | 600   | 7,025 |
| 計  | 141 | 1,035,300 |        |       | 7,349 |

【令和 3 年度 佐久コスモスワークス岸野 授産会計計算書】 単位：円

|      | 収入<br>(A) | 支出<br>(B) | 支出内訳             |                    |           | 差額<br>(A) - (B) | 差額累計     |
|------|-----------|-----------|------------------|--------------------|-----------|-----------------|----------|
|      |           |           | 工賃<br>(生活介<br>護) | 工賃<br>(就労継<br>続 B) | 経費        |                 |          |
| 4 月  | 136,666   | 282,318   | 85,500           | 94,400             | 102,418   | -145,652        | -145,652 |
| 5 月  | 282,557   | 420,906   | 78,800           | 86,800             | 255,306   | -138,349        | -284,001 |
| 6 月  | 271,375   | 397,782   | 83,000           | 90,800             | 223,982   | -126,407        | -410,408 |
| 7 月  | 158,022   | 344,275   | 76,300           | 82,400             | 185,575   | -186,253        | -596,661 |
| 8 月  | 430,762   | 403,195   | 76,700           | 84,100             | 242,395   | 27,567          | -569,094 |
| 9 月  | 432,114   | 358,078   | 79,200           | 83,200             | 195,678   | 74,036          | -495,058 |
| 10 月 | 437,879   | 437,156   | 75,500           | 85,600             | 276,056   | 723             | -494,335 |
| 11 月 | 344,459   | 452,061   | 72,600           | 86,400             | 293,061   | -107,602        | -601,937 |
| 12 月 | 388,163   | 481,065   | 73,000           | 85,900             | 322,165   | -92,902         | -694,839 |
| 1 月  | 652,197   | 287,916   | 66,500           | 86,900             | 134,516   | 364,281         | -330,558 |
| 2 月  | 304,243   | 294,546   | 68,500           | 84,500             | 141,546   | 9,697           | -320,861 |
| 3 月  | 586,541   | 265,680   | 71,600           | 84,300             | 109,780   | 320,861         | 0        |
|      | 4,424,978 | 4,424,978 | 907,200          | 1,035,300          | 2,482,478 | 0               | 0        |

収入内訳

|            |             |        |              |
|------------|-------------|--------|--------------|
| 1 : せんべい収入 | 2,735,087 円 | 昨年度比 : | +987,449 円   |
| 2 : 企業収入   | 690,463 円   | " :    | +183,631 円   |
| 3 : 軽作業等収入 | 999,428 円   | " :    | -1,601,092 円 |
| 計          | 4,424,978 円 | " :    | -430,012 円   |

## 「仲間たちと仕事量について」

Aさんは、入所してから6年になる40代の男性です。真面目な性格で誰にでも優しく接し、その上、熱心に仕事に取り組んでおり、みんなの模範となっています。

そんなAさんの得意な仕事は、せんべい作業と体力を生かした荷物運びですが、最近ではこんなにやく作業でも活躍の場を広げています。

岸野の中心的な作業は「せんべい作業」ですが、ここ数年に渡るコロナ禍の影響で売り上げが減少し、また、販売会の中止などにより、授産収入は大変厳しい状況が続いています。

そんな中、開所当時から続けている、ファイルの組立作業に関しては、これまでの実績が評価され、例年になく多くの仕事をもらえるようになりました。

ファイル作業は2～3工程に分かれており、岸野の仲間全員が取り組むことが出来る仕事であり、仲間たちからの人気も高く、みなとても熱心に行っています。

ファイルの仕事内容は、東御市にある工場までワゴン車で材料を取りに行き、岸野に戻って材料を作業室のある2階に運び上げ、そこで組み立ててから、1階に下ろし、ワゴン車に積み込み、工場まで行き納品して完了になります。

そのようなファイル作業において、Aさんは、組み立てはもちろんの事、特に持ち前の体力を活かして、ファイルの積み込みから、組み立て、さらには納品に至るまで、すべての工程で中心となり連日熱心に取り組んで行きました。

しかし、そのような毎日が続いていたある日、作業中におしゃべりをしていた仲間に対し注意する様になりました。始めは、好意的に見ていたのですが、次第にその回数が増えて行き、口調も厳しさが増して行くようになっていったのです。

その姿を見て、Aさんに対して、仕事が集中してしまった点を反省し、仕事を他の内容に変更したり、気分転換を図れるようにしたりして、作業環境を変えていく事にしました。その結果、肩の荷が下りたのか、厳しい口調も少なくなっていました。

今回は、真面目なAさんに対して、多くの仕事が集中してしまい、それが本人の負担となり、不安定な状況へとつながってしまったと考えています。

日々の仕事において、仲間たちにとっての仕事量は、一人ひとり異なります。収入面ばかりを気にしすぎると、そのバランスが崩れてしまう事がAさんの事でよくわかりました。私たちは、仲間たちにとって仕事量と収入面も考慮しながら、バランス良く、適切な仕事を提供していかなければならないと改めて認識しました。

## 令和3年度 第二佐久コスモスワークス事業報告書

### 1 事業実施状況

第二コスモスは、障害者総合支援法における生活介護事業所として運営をはじめてから、10年が経過しました。平均障害支援区分は5.2と重度の方の割合が多いため、入浴支援や排泄に関する介助等生活支援に重点を置いた日課を設定し支援に当たりました。

コロナ禍での活動は約2年続いていますが、閉鎖的な環境にならないように、可能な範囲で公園等への外出を取り入れたり、保護者との情報共有に努めました。

### 2 利用者と職員の動向等

利用者は、定員20名のところ4月より小諸養護学校卒業生1名の受け入れを開始し、21名となり、現在に至るまで変更はありません。

職員については、9名体制（兼務職員含）でスタートし、

- ・ 正規職員（男性）1名…9月末日をもって退職し
- ・ 正規職員（男性）1名…12月1日より採用となり

所長以下9名（正規職員6名、パート職員3名）に変わりはありません。

### 3 利用者の通所状況

| 区 分   | 4月    | 5月   | 6月   | 7月   | 8月   | 9月   | 10月  | 11月  | 12月  | 1月   | 2月   | 3月   | 年計   |
|-------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 現員    | 21人   | 21   | 21   | 21   | 21   | 21   | 21   | 21   | 21   | 21   | 21   | 21   |      |
| 原則の日数 | 22日   | 23   | 22   | 23   | 23   | 22   | 23   | 22   | 23   | 23   | 20   | 23   | 269  |
| 開所日   | 22日   | 21   | 22   | 23   | 19   | 22   | 23   | 22   | 22   | 21   | 20   | 23   | 260  |
| 通所者数  | 388人  | 355  | 381  | 383  | 322  | 364  | 390  | 375  | 352  | 326  | 310  | 363  | 4309 |
| 定員通所率 | 88.2% | 77.2 | 86.6 | 83.3 | 70   | 82.7 | 84.8 | 85.2 | 76.5 | 70.9 | 77.5 | 78.9 | 80.2 |
| 現員通所率 | 83.9% | 73.5 | 82.5 | 79.3 | 66.7 | 78.8 | 80.7 | 81.2 | 72.9 | 67.5 | 73.8 | 75.2 | 76.3 |

21名の内週1日通所の方が2名、週2日通所の方が1名、週3日通所の方が1名おり、全て通所出来ても通所率は100%にはなりませんが、可能な範囲で通所率を上げられるように努めました。

利用者の平均年齢は34歳となり、最年長は54歳、最年少は19歳となります。

### 4 生活支援について

前年度に続き感染症対策を講じながらの活動となった1年でした。佐久圏域で感染者数が増加することもあり、予定していた外出を取り止める等の対策が欠かせませんでした。

(1) 毎日の「散歩」については唯一継続的に取り組むことが出来ました。体育館の借用は感染状況により使用に制限があり、計画通りの実行は困難でした。  
また、月一回の理学療法士によるリハビリ訓練と作業療法については、医学的な観点から休むことなく実施し、身体機能の維持・向上に努めました。  
(別紙資料－２)

(2) “おとの広場”については、佐久圏域の警戒レベルを考慮し中止と判断せざるを得ない場合が度々ありました。実施する場合について、小グループかつ別室にて行うことを試みたところ、集団では見られない一面を垣間見ることが出来、むしろ新鮮な気持ちで参加することが出来ました。(別紙資料－２)

(3) 「誕生祝外出」については、公園等へ出かけてテイクアウトの食事を摂るといった形が多くなりましたが、わずかな解放感を味わうことが出来ました。  
(別紙資料－２)

(4) 土曜日課については、以前よりも室内で過ごす内容が増えましたが、準備に時間をかけることで、皆で楽しめるような内容を提供出来ました。

参加者は、延べ 306 名(２年度は 290 名)で、１日平均の参加者は 13.3 人(２年度は 13.2 名)でした。(別紙資料－３)

(5) 秋の旅行はコロナの感染レベルが一時的に下がった段階で、実施の決定をしました。利用者、家庭、職員の全てが安心して出かけられるように配慮し、今年度は「道の駅スタンプラリー」を称して、手作りスタンプブックに道の駅でスタンプを押して回るというものです。参加するとスタンプブック全ページに個性的になスタンプが押され、達成感がありました。昼食は佐久グランドホテルで美味しいコース料理を頂きました。

主な行事の実施状況は、別紙資料－２のとおりです。

## 5 生産活動について

いずれの商品も多くは出来ませんが、利用者が一生懸命取組んだ結果、売上合計は、約 35 万円となりました。(別紙資料－４)

(1) 一口かすてらの製造、販売

売上げとしては全体の約 58%を占める約 26 万円の売上げがありました。販売が中止になることが多い中で、飛び入りで注文を受ける事も数回あり、売りに上げに貢献していただきました。

(2) さをり織り

３台の織り機を交代で使用し、集中して取り組んでいます。販売の機会が減っているため例年同様の売りに上げにはつながりませんでした。

(3) カレンダー、絵画の作成等

見本を見せて、自分の絵を仕上げる方法で、画伯の才能を開花出来そうな方が増えそうです。今後の製品化に光が見えつつあります。



(4) 委託製品

豆腐や油揚げ等の委託製品については、火曜日と金曜日に利用者が交代で配達を行い、売上額は、1万6千円余となりました。

(5) 堀内組カレンダー封入作業

今回4回目となる封入作業では、利用者と職員がきれいに仕上げるよう集中して取り組みました。

6 利用者の「給料」について

利用者の給料については、月額平均で1,049円、個人の最高額は、月額1,500円、最低が700円という状況でした(前年度平均月額1,198円)。

(別紙資料－5)

7 地域交流について

例年開催している大沢地区文化展(第二コスモス文化祭)は、直前まで「開催」の方向でした。感染者が急激に増えている時期に、最終決定の必要があり、今年度第二コスモスは「不参加」を決めました。その後、文化展自体も公民館長の話し合いにより、中止となっています。令和4年度は再開出来るよう、日々の感染症対策を励行していきたいと思っています。

8 職員研修について

コロナ禍ということで、リモート会議が増え、ある意味参加しやすい環境となりました。(別紙資料－2)

9 保健衛生について

(1) 感染症対策として、家庭へ体調管理チェックシートを配布し、利用日は毎回提出して頂きました。職員については行動履歴が把握できるよう、用紙に記入をしています。その他以前から実施している感染症対策については引き続き気を緩めることなく取り組んでいます。

(2) 毎日の視診、バイタルチェック等の実施と毎月の体重、血圧測定の実施、及びその記録等により、利用者一人ひとりの健康管理に努めました。

また、浅間病院の医師による健康相談(年1回)、佐久市保健師による健康講話(年1回)、歯科検診・健康診断(各年1回)を年間計画に添って実施しました。そのほか、希望者への新型コロナワクチン接種の手配やインフルエンザの予防接種については付き添いを行いました。

(3) 事業所内においては、毎日の手洗いの励行、「うがい」の出来ない利用者の為の朝会時における緑茶の提供などの感染症予防策を、通年実施しています。消毒液での拭き掃除等を行い、感染症対策の強化を図りました。送

迎車内の消毒液での拭き掃除や、アクリルパーテーションを活用しました。  
(4) そのほか、歯科等必要に応じて利用者の通院介助を行いました。また、  
昼食後の歯磨指導は、本年度も、引き続き重点事項として取り組みました。

#### 1 0 防災について

地震・火事等の災害に備えるため、年間計画に基づき、年3回の避難訓練を実施しました。(別紙資料-2)

#### 1 1 その他

(1) 事業計画にありました保護者及び利用者を対象としたアンケートを「第二コスモス満足度アンケート」と称して配布し、集計をしました。質問等への回答を含め、結果は保護者へ配布するとともに、法人ホームページに掲載しました。今後も風通しの良い環境づくりに努めてまいります。

(2) 五感の支援の実践報告は別紙資料-6のとおりです。

## 〈令和３年度 主な行事等の実施状況〉

## 〈おとの広場〉 原則月２回計１０回（例年は２４回）

６月１７日（木） ７月 ８日（木） ７月２６日（木） ９月３０日（木）  
 １０月１４日（木） １０月２８日（木） １１月 ４日（木） １１月１１日（木）  
 １２月 ９日（木） １２月２３日（木）

## 〈小さなおとの広場〉 原則奇数月１回計４回（例年は６回）

６月２２日（火） ９月２４日（金） １０月１５日（金）  
 １１月 ５日（金）

※新型コロナの感染状況により中止の場合があり、例年よりも回数は少ない。

## 〈武舎 OT による療育指導〉 月１回

４月１５日（木） ５月２０日（木） ６月２１日（木） ７月１５日（木）  
 ８月１９日（木） ９月１６日（木） １０月２１日（木） １１月１８日（木）  
 １２月１６日（木） １月２０日（木） ２月１７日（木） ３月１７日（木）

## 〈関口 PT（佐久平整形）によるリハビリ訓練〉 月１回

４月１９日（月） ５月１７日（月） ６月１５日（月） ７月１９日（月）  
 ８月１６日（月） ９月１３日（月） １０月１８日（月） １１月１５日（月）  
 １２月２０日（月） １月３１日（月） ２月２１日（月） ３月１４日（月）

**誕生祝外出**

５月２５日 ４月分 中島公園、伴野城跡散策（お弁当持参、給食）  
 ５月２８日 ３月分 駒場公園等散策（トラットリアシン、ハニーココ）  
 ６月 ８日 ６月分 ハローアニマル（マクドナルド、シャトレゼ）  
 ７月２６日 ７、１０月分 笠取峠（いっとう）  
 １１月２９日 １１月分 稻荷山公園（ツルヤ）  
 １２月２４日 １１、１２月分 乙女湖公園（ドミノピザ、ツルヤ）  
 ２月 ８日 ２月分 内山方面ドライブ（プラザ２１、シャトレゼ）  
 ３月１６日 ２、３月 東御中央公園（Mama's café、お菓子工房 HARUIRO）

**避難訓練等**

５月１０日 避難訓練（火災想定）  
 ９月２８日 避難訓練（火災想定）  
 １月２５日 避難訓練（火災想定）

## 職員研修、会議等

- 4月 5日 Y.Yさん通所開始  
14日 責任者会議（上倉）  
21日 虐待防止委員会  
職員会議  
26日 F.Nさんモニタリング
- 5月 11日 小諸養護学校実習打合せ（上倉）  
13日 責任者会議（上倉）  
19日 職員会議  
21日 S.Nさんモニタリング
- 6月 1日 F.Aさん区分認定調査及びサービス担当者会議（大井、上倉）  
2日 A.Tさんサービス担当者会議（飯田）  
16日 職員会議  
21日 責任者会議（上倉）
- 7月 12日 F.Nさんモニタリング  
14日 職員会議  
15日 責任者会議（上倉）
- 8月 25日 職員会議  
26日 責任者会議（上倉）  
27日 S.Nさんモニタリング
- 9月 3日 サービス管理責任者研修①（飯田）  
I.Yさんサービス担当者会議（伊藤）  
6日 サービス管理責任者研修②（飯田）  
8～9日 強度行動者がい支援者養成基礎研修（大井）  
15日 虐待防止委員会  
職員会議  
28日 責任者会議（上倉）
- 10月 7日 小諸養護学校実習打合せ（上倉）  
19日 責任者会議（上倉）  
20日 職員会議  
21日 小諸養護学校実習打合せ（上倉）

- 1 1 月 5 日 強度行動障がい支援者養成基礎研修③（大井）
- 1 0 日 S.Nさんサービス担当者会議（鎌田、上倉）
- 1 6 日 責任者会議（上倉）
- 1 7 日 職員会議
- ～ 1 8 日 強度行動障がい支援者養成実践研修①（大井）
- 2 4～2 6 日 職員体験実習
- 2 9 日 大沢地区公民館長との打合せ
  
- 1 2 月 1 日 A.Tさんサービス担当者会議（飯田）
- 6 日 A.Rさんサービス担当者会議（上倉）
- 1 5 日 職員会議
- 1 7 日 責任者会議（上倉）
  
- 1 月 1 2 日 F.Nさんモニタリング
- 1 9 日 職員会議
- 2 7～2 8 日 福祉職員中堅職員研修（リモート）（大井）
  
- 2 月 1 5 日 S.Nさんモニタリング
- 1 6 日 職員会議
- 2 4 日 第二コスモス保護者会役員改選会議
  
- 3 月 9 日 職員会議
- 1 5 日 T.Yさん、I.Yさん区分認定調査
- 2 4 日 責任者会議（上倉）

#### **主な行事等**

- 4 月 1 日 パート職員辞令交付
- 1 5 日 お花見（稲荷山コスモタワー）
- 2 7 日 軽スポーツ：大沢体育館
  
- 6 月 3 日 小諸養護体験実習（1名）
- 歯科検診：第二コスモス
- 2 9 日 軽スポーツ：大沢体育館
- 3 0 日 イオン販売（担当）
  
- 7 月 8 日 七夕祭り
- 1 5 日 新型コロナワクチン集団接種（職員・1回目）
- 2 7 日 軽スポーツ：大沢体育館

- 8月 5日 新型コロナワクチン集団接種（職員・2回目）  
6日 大掃除  
18日 新型コロナワクチン集団接種（利用者・1回目）
- 9月 2日 健康診断  
8日 新型コロナワクチン集団接種（利用者・2回目）  
30日 イオン販売（担当）
- 10月 26日 秋の旅行：第二コスモス道の駅スタンプラリー
- 11月 4日 健康相談  
8日 保護者による秋の環境整備  
9～11日 小諸養護学校現場実習（1名）  
11日 インフルエンザ予防接種：浅間病院  
15～22日 小諸養護学校現場実習（1名）  
19日 焼き芋会  
25日 軽スポーツ：大沢体育館
- 12月 4日 焼き芋会  
8日 望年会（各事業所ごと）  
22日 イオン販売（担当）  
23日 クリスマス会  
28日 大掃除
- 1月 5日 初詣・新年を祝う会
- 2月 3日 節分
- 3月 3日 ひなまつり  
(イオン販売中止)

## 【令和3年度 土曜日の実施状況】

## 第二佐久コスモスワークス

| 開所日    | 実施内容                        | 昼食（テイクアウト）      | 参加人数    | 室内での支援 |
|--------|-----------------------------|-----------------|---------|--------|
| 4月10日  | さくら咲く小径散策                   | たい焼き喫茶          | 15      | 内 5    |
| 5月1日   | 五稜郭公園散策                     | 丼丸              | 15      |        |
| 5月8日   | お母さんに感謝を伝えよう（カード作り）         | 食道園             | 14      |        |
| 5月22日  | 笠取峠散策                       | いっとう            | 15      |        |
| 7月3日   | 高峰高原散策                      | ほっともっと          | 15      |        |
| 7月17日  | パラダのアスレチックで遊ぼう！             | すき家             | 13      | 内 3    |
| 7月31日  | 明神池周辺散策                     | 手作り弁当持参         | 10      |        |
| 8月7日   | なんちゃて夏祭りを楽しもう               | 文蔵焼きそば、から揚げ、かき氷 | 16      |        |
| 8月21日  | 手作りアイスを作って食べよう              | ほっともっと          | 15      |        |
| 9月18日  | 室内でゲームをして遊ぼう                | ほっともっと          | 14      |        |
| 9月25日  | 虚空蔵山登山、多福寺散策                | すきや             | 14      |        |
| 10月9日  | 駒場公園散策                      | ほっともっと          | 12      |        |
| 10月23日 | 懐古園で紅葉狩りをしよう                | 幸楽苑             | 15      |        |
| 11月6日  | 女神湖散策                       | レストランカツマ        | 13      | 内 4    |
| 11月27日 | 手作りバターでホットケーキを食べよう          | 手作りホットケーキ       | 15      |        |
| 12月11日 | お正月飾りを作ろう                   | エベレスト           | 11      |        |
| 12月25日 | 温かい手作り料理で身も心も温まろう           | 手作りカレーうどん、ピザまん  | 12      |        |
| 1月8日   | だるまを手作りしよう                  | ほっともっと          | 11      |        |
| 1月15日  | 室内スポーツ、ゲーム大会                | 和食屋あい膳          | 11      |        |
| 1月29日  | ヘルシースイーツを手作りしよう（豆腐ティラミス）    | 丼丸              | 14      |        |
| 2月5日   | アマビエの壁面飾りを作ろう               | ほっともっと          | 10      |        |
| 2月19日  | チョコレートケーキを手作りしよう（大沢文化展から変更） | あっぷるぐりむ         | 12      |        |
| 3月12日  | 第二コスモスでいちご狩りをしよう            | 天井てんや           | 14      |        |
| 計23回実施 |                             |                 | 計 306 名 | 内 12 名 |

- ・ 室内支援は、「第二コスモスでゆっくり過ぐす」日課の内数で、第二コスモスにおいて、音楽やDVD鑑賞などを楽しんで過ごしました。

## 令和3年度 第二佐久コスモスワークス 月別収入状況

| 区分  | 製パン<br>15% | クッキー<br>50円 | せんべい<br>50円 | 一口<br>かすてら | 農 耕 | 委託物品    | さをり織   | その他     | 売上金      | 繰越金     | 総計       | 材料費      | 計        |
|-----|------------|-------------|-------------|------------|-----|---------|--------|---------|----------|---------|----------|----------|----------|
| 4月  | ¥1,914     | ¥50         | ¥500        | ¥23,700    |     | ¥1,939  |        |         | ¥28,103  | ¥33,214 | ¥61,317  | ¥16,219  | ¥45,098  |
| 5月  | ¥1,815     | ¥200        | ¥250        | ¥18,900    |     | ¥1,003  |        |         | ¥22,168  | ¥22,898 | ¥45,066  | ¥9,223   | ¥35,843  |
| 6月  | ¥1,260     | ¥650        | ¥250        | ¥26,100    |     | ¥2,082  |        |         | ¥30,342  | ¥14,643 | ¥44,985  | ¥12,821  | ¥32,164  |
| 7月  | ¥1,752     | ¥500        | ¥250        | ¥43,600    |     | ¥1,208  | ¥2,100 | ¥4,800  | ¥54,210  | ¥10,964 | ¥65,174  | ¥13,415  | ¥51,759  |
| 8月  | ¥1,506     | ¥200        | ¥700        | ¥8,500     |     | ¥1,172  |        |         | ¥12,078  | ¥29,559 | ¥41,637  | ¥4,341   | ¥37,296  |
| 9月  | ¥1,395     |             | ¥250        | ¥23,100    |     | ¥1,133  | ¥2,000 |         | ¥27,878  | ¥15,096 | ¥42,974  | ¥10,246  | ¥32,728  |
| 10月 | ¥1,488     |             | ¥650        | ¥16,300    |     | ¥1,314  |        | ¥1,020  | ¥20,772  | ¥11,528 | ¥32,300  | ¥11,074  | ¥21,226  |
| 11月 | ¥792       |             | ¥250        | ¥42,700    |     | ¥1,198  | ¥1,900 | ¥1,600  | ¥48,440  | ¥5,326  | ¥53,766  | ¥13,912  | ¥39,854  |
| 12月 | ¥954       |             | ¥250        | ¥17,100    |     | ¥1,261  | ¥600   | ¥16,600 | ¥36,765  | ¥17,654 | ¥54,419  | ¥9,632   | ¥44,787  |
| 1月  | ¥1,242     | ¥200        | ¥250        | ¥9,900     |     | ¥1,470  |        | ¥17,150 | ¥30,212  | ¥22,587 | ¥52,799  | ¥2,796   | ¥50,003  |
| 2月  | ¥882       |             |             | ¥13,900    |     | ¥1,208  |        |         | ¥15,990  | ¥24,803 | ¥40,793  | ¥6,800   | ¥33,993  |
| 3月  | ¥1,026     |             | ¥580        | ¥19,600    |     | ¥1,456  |        |         | ¥22,662  | ¥12,793 | ¥35,455  | ¥6,806   | ¥28,649  |
| 合計  | ¥16,026    | ¥1,800      | ¥4,180      | ¥263,400   |     | ¥16,444 | ¥6,600 | ¥41,170 | ¥349,620 |         | ¥570,685 | ¥117,285 | ¥453,400 |
| 割合  | 3.5%       | 0.4%        | 0.9%        | 58.1%      |     | 3.6%    | 1.5%   | 9.1%    |          |         |          |          |          |

| 利用者<br>給料 | 差引      |
|-----------|---------|
| ¥22,200   | ¥22,898 |
| ¥21,200   | ¥14,643 |
| ¥21,200   | ¥10,964 |
| ¥22,200   | ¥29,559 |
| ¥22,200   | ¥15,096 |
| ¥21,200   | ¥11,528 |
| ¥15,900   | ¥5,326  |
| ¥22,200   | ¥17,654 |
| ¥22,200   | ¥22,587 |
| ¥25,200   | ¥24,803 |
| ¥21,200   | ¥12,793 |
| ¥22,200   | ¥6,449  |
| ¥259,100  |         |



## 令和3年度 利用者の給与について

## 第二佐久コスモスワークス

| 区分  | 人数<br>(人) | 総支給額<br>(円) | 最高額<br>(円) | 最低額<br>(円) | 平均額<br>(円) |
|-----|-----------|-------------|------------|------------|------------|
| 4月  | 21        | 22,200      | 1,300      | 1,000      | 1,057      |
| 5月  | 20        | 21,200      | 1,300      | 1,000      | 1,060      |
| 6月  | 20        | 21,200      | 1,300      | 1,000      | 1,060      |
| 7月  | 21        | 22,200      | 1,300      | 1,000      | 1,057      |
| 8月  | 21        | 22,200      | 1,300      | 1,000      | 1,057      |
| 9月  | 20        | 21,200      | 1,300      | 1,000      | 1,060      |
| 10月 | 21        | 15,900      | 1,000      | 700        | 757        |
| 11月 | 21        | 22,200      | 1,300      | 1,000      | 1,057      |
| 12月 | 21        | 22,200      | 1,300      | 1,000      | 1,057      |
| 1月  | 20        | 25,200      | 1,500      | 1,200      | 1,260      |
| 2月  | 20        | 21,200      | 1,300      | 1,000      | 1,060      |
| 3月  | 21        | 22,200      | 1,300      | 1,000      | 1,057      |
| 計   | 247       | 259,100     | 1,500      | 700        | 1,049      |

※ 保護者会の協力による年2回の賞与は含まない。

|         |     |         |       |       |       |
|---------|-----|---------|-------|-------|-------|
| R2年度・計  | 223 | 267,300 | 2,000 | 1,000 | 1,198 |
| R1年度・計  | 223 | 315,300 | 3,300 | 1,000 | 1,413 |
| H30年度・計 | 235 | 368,050 | 3,300 | 650   | 1,566 |

私たちが目指す大切な支援の柱  
五感の支援の実践報告

今年、Kさんはとてもたくさんのことが出来るようになりました。

Kさんはこれまで、自分でトイレへ行き1人で一連の流れを済ませることが出来ていましたが、昨年に入りトイレで衣類が濡れてしまうことが多くなり、ご両親が心配されるようになりました。

職員はどのようにトイレで用を足しているか確認し課題を見つけ、それに対してどのように支援していくかを考えました。色々な事を試した結果、車椅子用の大きなトイレで職員と一緒に入り、職員の少しの補助（主に声掛け）で衣類が濡れる事はなくなりました。その過程において、職員が来るまでトイレの前で待ち、「トイレ行きます！」と教えてくれるようになったのです。もちろん初めはこちらから「こうして欲しい」とその都度伝えていましたが、それをしっかり自分のものとし、継続することができるようになったのです。

もう一つ、衣類の管理の一部が出来るようになりました。

今まではその日に着用してきた上着を脱いでロッカーへそのまま入れていました。すると帰る時に上着を持ち帰るのを忘れてしまったり、逆にロッカーに置いておく物を持ち帰ってしまう事がありました。

この件については、朝脱いだ服をカバンの中へ入れるように伝え続けると一人で出来るようになり、仮に2枚脱いだとしても両方ともカバンの中へ入れ、持ち帰るのを忘れないようになりました。

持ち帰る必要のないオーバーズボンも声掛けを続ける事でロッカーの中へ置いていく事が出来るようになりました。

このKさんのケースから、ほんの少しの「配慮」や支援の手があれば、一人で出来ることがたくさんあると改めて気付くことが出来ました。そして、職員が伝えたこと以上の能力を発揮しているKさん、これからもKさんの成長を楽しく支援し、感動を共有し、見守っていきたいと思います。

# 令和 3 年度 多機能型障がい児通所支援「ひまわり」

## 事業報告書

### 1 事業への取り組み

「ひまわり」は、重症心身障がい児を主な対象とする児童福祉法に基づく多機能型事業所で、就学前児童を対象とした「児童発達支援」、及び就学児童・生徒の学校休業時に受け入れを行う「放課後等デイサービス」事業を行いました。

「マンツーマンで家庭的な対応」が長所であると考え、より細やかで適切な対応を心がけて支援にあたっています。

### 2 通所等の状況(利用人員は延人数) 定員 5 名

| 区 分    | 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月  | 9 月 |
|--------|-----|-----|-----|-----|------|-----|
| 登録者数   | 7 人 | 7 人 | 7 人 | 7 人 | 7 人  | 7 人 |
| 児童発達支援 | 0 人 | 0 人 | 0 人 | 0 人 | 0 人  | 0 人 |
| 放課後等デイ | 3 人 | 0 人 | 0 人 | 4 人 | 13 人 | 0 人 |
| 合 計    | 3 人 | 0 人 | 0 人 | 4 人 | 13 人 | 0 人 |

| 区 分    | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月 | 合 計  |
|--------|------|------|------|-----|-----|-----|------|
| 登録者数   | 7 人  | 7 人  | 7 人  | 7 人 | 7 人 | 7 人 | —    |
| 児童発達支援 | 0 人  | 0 人  | 0 人  | 0 人 | 0 人 | 0 人 | 0 人  |
| 放課後等デイ | 0 人  | 0 人  | 2 人  | 1 人 | 2 人 | 8 人 | 人    |
| 合 計    | 0 人  | 0 人  | 2 人  | 1 人 | 2 人 | 8 人 | 33 人 |

利用の登録者数は、7 名となり、延べ通所人員は 33 名です。(令和 2 年度は 62 名、令和元年度は 79 名)

### 3 利用者の状況

児童発達支援：登録者なし

#### 放課後等デイサービス

|         | 年齢   | 利用頻度     | 令和 3 年度以降 |
|---------|------|----------|-----------|
| 女兒 K. H | 7 歳  | 長期休暇中に利用 | 放課後等デイ継続  |
| 女兒 T. A | 9 歳  | 〃        | 〃         |
| 女兒 I. S | 9 歳  | 〃        | 〃         |
| 女兒 T. A | 10 歳 | 〃        | 〃         |

|         |      |          |                           |
|---------|------|----------|---------------------------|
| 男児 H. K | 13 歳 | 長期休暇中に利用 | 放課後等デイ継続                  |
| 男児 K. R | 14 歳 | 〃        | 〃                         |
| 男児 W. Y | 18 歳 | 〃        | 4 月より他事業所の<br>生活介護サービスへ移行 |

#### 4 職員の動向

管理者兼児童発達支援管理責任者 1 名、パート看護師 1 名（兼務）、児童指導員（兼務） 1 名、計 3 名での支援体制となっています。

#### 5 事業の実施状況等

- (1) 支援には、看護師、児童発達支援管理責任者、児童指導員が当たりました。また、利用の日程と合えば、音楽療法士による「おとの広場」へ参加したり、理学療法士によるリハビリを受けました。
- (2) 開所日及び支援時間は、毎月曜日から金曜日の午前 9 時から午後 4 時までの間で、利用者の希望に応じてタイムケア事業を利用しました。
- (3) 家庭からの希望に応じ、身辺自立訓練や入浴支援を実施したほか、第二佐久コスモスワークスの年間計画に添った行事や生産活動、おとの広場にも参加しました。

#### 6 その他

- (1) 平成 29 年 4 月に厚生労働省によって策定されたガイドラインに基づき、「児童発達支援」並びに「放課後等デイサービス」の満足度や要望を伺うべく、アンケート調査を実施し、ホームページ上に開示致しました。利用日数が少なく回答が難しい部分もありますが全般的には、支援に対して好意的な意見が多く、生活介護の利用者との交流について「本人も楽しみにしている」という意見も頂きました。事業者側も自己評価を行い、結果を踏まえて事業運営の改善を図っていくとともに、個別や食事対応が出来ることを強みに引き続き利用者の受け入れを行っていきます。

#### 職員研修、会議等

10月22日 令和3年度保育所等マネジメントアップ研修（武井）

12月 7日 新型コロナウイルス感染症に係る社会福祉施設等感染症研修会  
(武井)

# 令和 3 年度 相談支援おおさわ事業所 事業報告書

## 1 事業の概要

当事業所は、平成 24 年度より、障がい者を有する者(児)が、自立した日常生活及び社会生活を円滑に行えるよう、福祉サービスを利用する全ての障がい者(児)に義務付けられている支援の為に計画(サービス等利用計画)の作成や相談活動を実施しています。

## 2 おおさわ事業所の取り組み状況

平成 27 年 1 月より、管理者及び相談支援専門員 1 名(専従)体制となっています。

令和 3 年度は、第二佐久コスモスワークスの利用者 21 名中 15 名、ひまわり児童・生徒 9 名中 6 名、計画のみ 3 名、計 23 名の利用者の計画を策定していましたが、年度内に 3 名の契約が終了となりました。

内訳として、『病状の改善により、障がい福祉のサービスが非該当』となった児童 1 名(ひまわり)、『主で利用している法人の相談支援事業所への移行希望』の児童 1 名(計画)、『複数年に渡り障がい福祉サービスの利用実績が無く、当面のサービス利用の要望が無い』児童 1 名(計画)となっています。

なお、令和 2 年度中の新規利用者はありませんでした。

## 3 計画の内容等

令和 3 年度も、新型コロナウイルスの感染拡大防止の為に、入所施設での利用体験は実施出来ませんでしたが、それ以外の事業所の利用、入浴や送迎等の相談、休日の日中一時利用やショートステイ利用等の日程調整を行いました。

障がい福祉サービスの新規利用については、関係機関での支援方法の検討をし、全体の調整の上で、決定・実施しています。

福祉用具の給付申請についての問合せや、業者との調整についても柔軟に対応しました。

#### 4 福祉サービスの利用等に関する相談

相談の内容別状況は下表のとおりです。

|    |                  |       |    |                 |   |
|----|------------------|-------|----|-----------------|---|
| 1  | 福祉サービスの利用等に関する相談 | 519 件 | 2  | 障がいや病状の理解に関する相談 | 件 |
| 3  | 健康・医療に関する相談      | 件     | 4  | 不安解消・情緒安定に関する相談 | 件 |
| 5  | 保育・教育に関する相談      | 件     | 6  | 家族関係・人間関係に関する相談 | 件 |
| 7  | 家計・経済に関する相談      | 件     | 8  | 生活技術に関する相談      | 件 |
| 9  | 社会参加・余暇活動に関する相談  | 件     | 10 | 権利擁護に関する相談      | 件 |
| 11 | その他の生活に関する相談     | 件     | 12 | その他の相談          | 件 |

#### 5 相談の内容等

寄せられた相談件数は延べ 519 件でした。(前年度 569 件、前々年度 627 件)

「福祉サービスの利用等に関する相談」では、主にご両親から、入所施設に入りたいという相談がありました。まずは、ご本人、遠方のご兄弟などを含めた家族全員の総意かどうかをお聞きして、行政への届け出をして頂いています。また、「佐久圏域くらし支えあいネット」への登録を希望される方は、行政、相談支援センター、相談支援専門員で支援会議を実施しました。

年度内に 2 件、佐久圏域くらし支えネットの緊急一時ショートのご要望があり、相談支援センターと連携し、対応したケースがありました。1 件は、支援者会議を実施し、支援の緊急度を行政とも共有した結果、施設入所の希望を出し、入所が決定するまでは家族や事業所で対応する方向となりました。もう 1 件は、以前より利用していた入所施設で対応可能という事で、1 泊のショートステイを実施しました。年々、ご家族の高齢化により、現在の生活の質を維持する事が難しくなっている状況が伺えます。

#### 職員研修、会議等

- 5 月 14 日 令和 3 年度 第 1 回佐久圏域相談支援事業所連絡会 (Web)
- 21 日 Y.K さん サービス担当者会議
- 6 月 3 日 A.T さん サービス担当者会議
- 10 日 W.Y さん (児) サービス担当者会議
- 22 日 A.T さん サービス担当者会議
- 24 日 U.H さん (父) サービス担当者会議
- 7 月 12 日 I.S さん (児) サービス担当者会議
- 15 日 I.A さん サービス担当者会議
- I.S さん サービス担当者会議
- 29 日 苦情対応研修 (Web)
- 8 月 6 日 令和 3 年度 第 2 回佐久圏域相談支援事業所連絡会 (Web)

9月 3日 I.Yさん サービス担当者会議  
       9日 K.Hさん（児） サービス担当者会議  
      16日 I.Yさん サービス担当者会議  
      17日 T.Kさん 区分認定調査  
 11月 17日 K.Hさん（児） サービス担当者会議  
      25日 医療的ケア児支援者養成研修（Web）  
      29日 医療的ケア児支援者養成研修（Web）  
 12月 1日 A.Tさん サービス担当者会議  
       6日 医療的ケア児支援者養成研修（Web）  
       7日 W.Yさん（児） サービス担当者会議  
       9日 医療的ケア児支援者養成研修（Web）  
      14日 腰痛予防動画視聴  
      16日 W.Yさん（児） サービス担当者会議  
      23日 令和3年度 第3回佐久圏域相談支援事業所連絡会  
      27日 グループス・ハーベション研修  
 1月 7日 U.Hさん サービス担当者会議  
      11日 医療的ケア児支援者養成研修（Web）  
      20日 I.Fさん 区分認定調査  
 2月 7日 U.Hさん（父） サービス担当者会議  
      24日 S.Rさん（児） 新規受け入れ  
      28日 I.Fさん サービス担当者会議  
 3月 14日 W.Yさん（児） サービス担当者会議  
      15日 T.Uさん、I.Yさん 区分認定調査

## 令和3年度多機能型事業所ワークサポートこすもす事業報告

### \*就労移行支援事業:

就職実績 : 5名 (ホームセンター、ホテル、製造、清掃業、IT事業)

6か月定着実績 : 3名 (ホテル、ホームセンター、清掃業)

令和元年度末期からの新型コロナウイルス感染拡大を受けて、今年度も利用状況は低調でした。実利用者は昨年度より1名増えたのみで、平成30年度に比べ23%の減少となっています。利用総数は、利用者の減少に加え、体調が整わない方の増加が顕著で、平成30年度と比べ利用数は39%の減少が見られます。

一般就労(就職)への移行者は、前年の1名から5名となり、コロナ禍でも好調の企業もあり、マッチングがうまく取れば、逆に好機かもしれませんが、先行きは不透明です。定着支援については、159件の実績となり離職者は1名にとどまりました。実績は、前年に比べ150%となっており、利用者が少なかったことから定着支援に時間が割けたことが原因と考えられます。

利用者の傾向としては、発達障がいの方が減少し、知的障がいの方が増加傾向にあります。令和3年度の傾向として、当事業所から過去に就職した方が3名、再利用となり今までにはあまり見られない傾向でした。また、就労移行支援の利用から自立訓練へのサービス変更が3件あり、自立訓練から就労移行支援へのステップアップという支援方針から逆行するような状況があります。どのケースも精神的な不安定から、利用頻度の減少が見られ、トレーニングの実施が困難な状況にあることが原因でした。就労アセスメントは4名を実施。内訳は小諸養護学校生3名、家居の方が1名でした。卒業生交流会はコロナ禍の為、休止状態です。

コロナ禍も2年を超え、新規利用者の相談が年間数件しかない状況であり、就職に対する意欲が圏域内では減少しているような様子がうかがえます。また、就職や他サービスへの変更などで利用者は減少しており、新規の利用者が少ないことが現在の問題となっています。平成30年度の利用総数2,154名と比べると、令和3年度は1,321名と約40%減少しています。

利用者確保と合わせて、支援職員の確保も継続課題であり、年度末には3名の退職がありました。

令和4年度就労移行支援サービス基本部分の報酬は、新型コロナウイルスによる影響から、平成30年度と令和元年度の成果内容で算定が可能との措置から、6か月定着者が定員の50%を確保でき就労定着率区分1を確保できる予定です。しかし、来年度以降の状況には不安を感じます。



## 支援状況

利用者実数 14名 (就労アセスメント含まず)

### 障がい区分

|       |    |
|-------|----|
| 知的障がい | 7名 |
| 精神障がい | 3名 |
| 発達障がい | 4名 |
| 身体障がい | 0名 |
| 難病    | 0名 |

就労アセスメント利用者 4名

|    |        |    |
|----|--------|----|
| 内訳 | 小諸養護学校 | 3名 |
|    | 家居     | 1名 |

年間利用総数 1,321名

利用率 : 49%

1日の平均利用者数 4.9人

就職者数 5名

企業実習実績 5名 (5件)

実習からの就職者 4名

就職後6か月定着者数 3名

就職以外終了者 4名

自立訓練へ 3名

継続B型へ 1名

### 定着支援直近2年の定着状況

R2年度 就職者 1名 離職者 0名

R3年度 就職者 5名 離職者 1名

訪問・来所等による定着支援 159件

来所－49件 ・ 訪問－22件 ・ 電話－32件

トライアル雇用－55件 ・ その他－1件

(自立訓練就職者への支援も含む)

卒業生交流会                      実施回数      0 回      コロナ禍の為、中止

職場適応援助支援（ジョブコーチ）      0 件

#### 外部研修等

食品衛生責任者実務講習会（高橋）  
サービス管理責任者更新研修（高橋）  
長野県就労支援部会研修会（高橋）  
ジョブコーチサポート研修（高橋）  
感染症及び食中毒等の発生並びにまん延防止等に係る研修（西田）  
障がい者虐待防止・権利擁護研修（西田）

#### 避難訓練

第 1 回    令和 3 年 9 月 21 日  
第 2 回    令和 4 年 3 月 14 日

#### その他業務

佐久就労移行支援連絡会はコロナ禍の為休止

#### \* 自立訓練（生活訓練）：

就職実績：                      2 名                      （ファストフード店、学校事務）

6 か月定着実績：              2 名                      （ファストフード店、学校事務）

月の平均登録者は 8.5 名あるものの、利用率が 40 % 前後しかなく、年間利用率は 39 % にとどまりました。利用率は前年度に比べ約 7 % 減少し、平成 30 年度と比べると約 21 % 減少しています。実利用者 15 名のうち、週 5 日の利用予定の方は 4 名にとどまり、ほとんどの方が週 3 日程度の利用でした。それに加え、精神的な不安定を訴える方が多く欠勤も多い状況でした。新規利用者は 8 名あったものの、就労移行支援からの変更が 3 名あり、就労準備が進まない方の受け入れが多くなり、サービスとのマッチングがうまくいっていない状況でした。トレーニングに取り組むというよりも、自宅から外に出るための居場所という意味合いが強く、デイケアや地域活動支援センターに近

い活動内容と取らざる得ない状況でした。また、自立訓練の利用を希望されながら、就職を強く希望される方の多くは、トレーニングでの自身の変化を望むのではなく、周囲の、受入れ環境の変更を求めるという傾向が見られます。そのため、短期間で利用終了となることが多く見られています。福祉サービスのミスマッチと考えられます。

就労支援については、企業見学や企業実習は未実施となりましたが、就職者は2名の実績がありました。共に、就労は継続しており順調な状況です。

令和3年度は、初めて訪問支援を実施しました。2か月間の短期間でしたが、家事と子育ての仕方を支援し成果を上げています。

就労移行支援と同じように、新規利用者が少ない状況は続いています。新規利用者の確保が課題です。また、利用状況も、週5日間利用の方は1名にとどまり、週3日、半日の利用という方が大半を占めています。こちらも、精神障がいの方は減少し、知的障がいの方が増加しています。

## 支援状況

利用者実数 15名

### 障がい区分割合

|       |    |
|-------|----|
| 知的障がい | 4名 |
| 発達障がい | 7名 |
| 精神障がい | 4名 |
| 身体障がい | 0名 |
| 難病等   | 0名 |

年間利用総数 1,075名

利用率 39%

1日の平均利用者数 4.1人

実習斡旋 0名

就労移行支援へのサービス変更 2名

就職以外終了者 7名

|        |    |
|--------|----|
| 就労移行へ  | 0名 |
| 自己都合   | 6名 |
| 利用期間終了 | 1名 |

## 資格取得支援

1名

(普通自動車免許)

### 企業見学等

コロナ禍の為、未実施。

### 職員研修等

サービス管理責任者相談支援従事者初任者研修（佐藤瑞）

サービス管理責任者基礎研修（佐藤瑞）

精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム構築に関する研修（野口）

就労移行支援体制加算を取得するための学習会（佐藤瑞）

### 避難訓練・水防法訓練

第1回 令和3年9月14日

第2回 令和4年3月24日

### 地域貢献活動

石神事業所周辺、国道141号線沿い歩道及び、さくら咲く小径のごみ拾い・近隣歩道の除雪を実施しました。

令和3年12月 3日 国道141号線沿い及び、さくら咲く小径ごみ拾い

令和4年 2月15日 国道141号線沿い歩道除雪

令和4年 3月14日 国道141号線沿い及び、さくら咲く小径ごみ拾い

### （事業共通）新型コロナウイルス対策について：

感染防止策として、口頭及び掲示物による注意喚起を継続的に行いました。また、マスク着用、手洗い、手指消毒の慣行、居室換気等を実施し、定期的な建具や備品の消毒も日々行いました。利用者及び職員については、出勤前の検温、気管支系の症状の確認を行い、発熱や症状等があるときは、利用・出勤をしないように対応をしました。来訪者に関しても、検温及び症状の有無の確認、手指消毒を徹底しました。

感染者については、利用者1名の家族感染がありましたが、他の利用者及び職員ともに濃厚接触者とはならず、ご本人のみ自宅療養で回復しています。

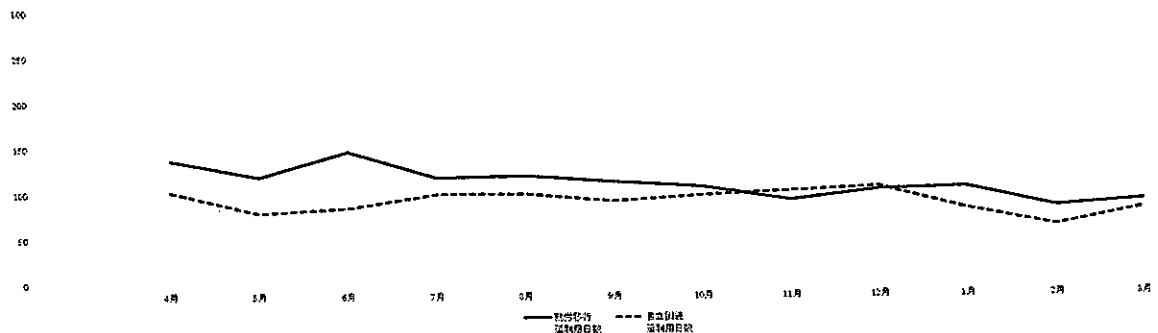
# 令和3年度ワークサポートこずもす事業状況

| 令和3年度         | 4月   | 5月  | 6月  | 7月   | 8月   | 9月   | 10月  | 11月  | 12月  | 1月   | 2月   | 3月   | 利用<br>合計(日) |
|---------------|------|-----|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------------|
| 登録者数          | 8    | 8   | 8   | 8    | 9    | 8    | 7    | 7    | 6    | 8    | 7    | 7    |             |
| 就労移行<br>延利用日数 | 136  | 118 | 146 | 117  | 119  | 112  | 106  | 91   | 102  | 104  | 82   | 88   | 1321        |
| 前年比           | 99%  | 86% | 97% | 105% | 108% | 86%  | 66%  | 65%  | 76%  | 77%  | 67%  | 56%  | 82%         |
| 前々年比          | 58%  | 64% | 67% | 83%  | 62%  | 51%  | 35%  | 38%  | 57%  | 61%  | 58%  | 72%  | 59%         |
| 登録者数          | 10   | 9   | 8   | 10   | 9    | 9    | 9    | 8    | 9    | 8    | 7    | 6    |             |
| 自立訓練<br>延利用日数 | 101  | 78  | 84  | 99   | 99   | 91   | 97   | 101  | 105  | 80   | 61   | 79   | 1075        |
| 前年比           | 73%  | 59% | 62% | 67%  | 85%  | 100% | 96%  | 117% | 157% | 113% | 77%  | 78%  | 90%         |
| 前々年比          | 129% | 98% | 81% | 88%  | 120% | 119% | 106% | 109% | 104% | 120% | 106% | 119% | 108%        |

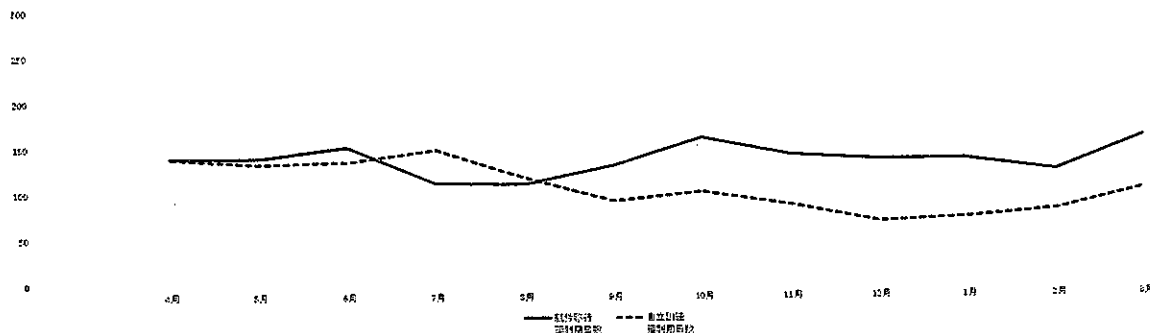
| 令和2年度         | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 利用<br>合計(日) |
|---------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------------|
| 就労移行<br>延利用日数 | 138 | 138 | 151 | 111 | 110 | 130 | 160 | 141 | 135 | 135 | 122 | 158 | 1629        |
| 自立訓練<br>延利用日数 | 138 | 132 | 135 | 148 | 117 | 91  | 101 | 86  | 67  | 71  | 79  | 101 | 1266        |

| 平成30年度        | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 利用<br>合計(日) |
|---------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------------|
| 就労移行<br>延利用日数 | 173 | 170 | 205 | 205 | 218 | 201 | 212 | 211 | 152 | 148 | 128 | 131 | 2154        |
| 自立訓練<br>延利用日数 | 109 | 129 | 134 | 139 | 138 | 118 | 161 | 135 | 145 | 139 | 143 | 135 | 1625        |

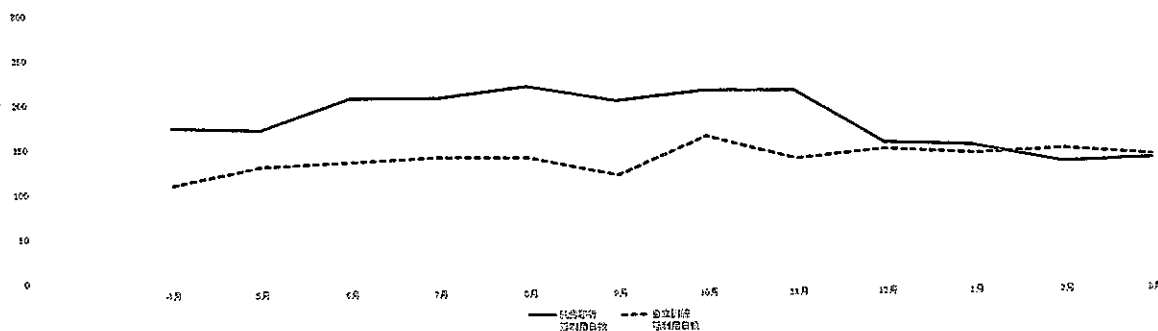
令和3年度利用者推移



令和2年度利用者推移



平成30年度利用者推移

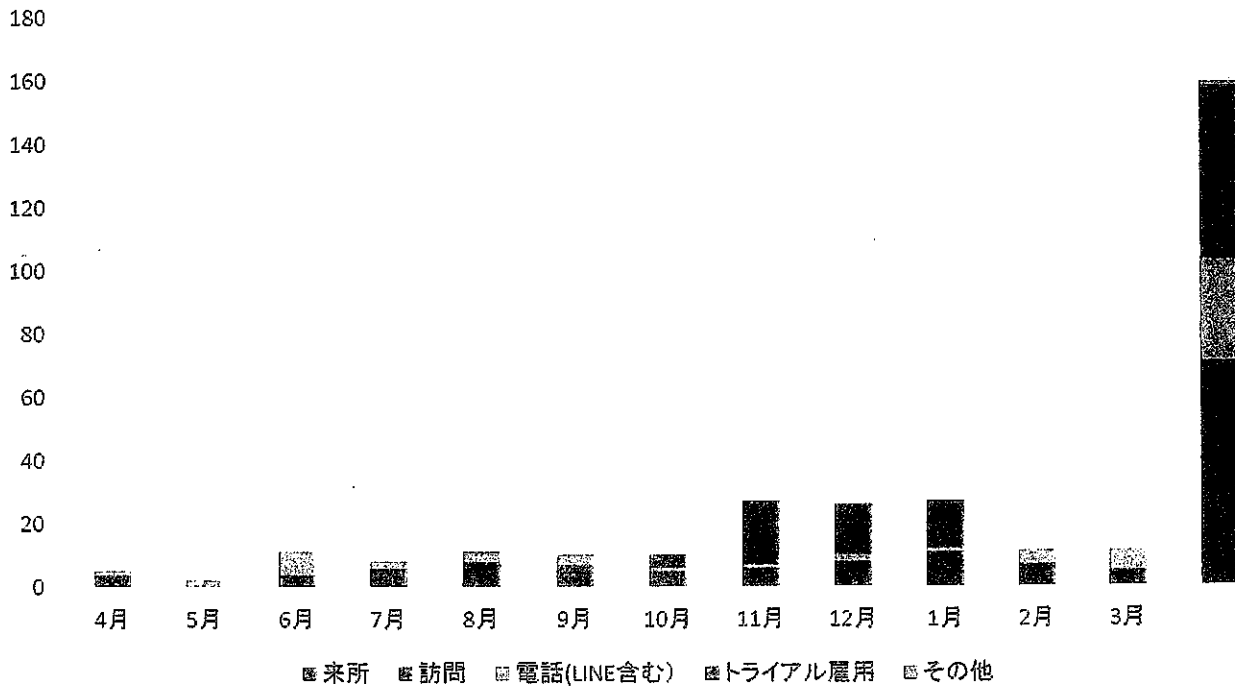


令和3年度ワークサポートこすもす定着支援集計

|     | 来所 | 訪問 | 電話(LINE含む) | トライアル雇用 | その他 | 月合計 |
|-----|----|----|------------|---------|-----|-----|
| 4月  |    | 4  | 1          |         |     | 5   |
| 5月  |    |    | 2          |         |     | 2   |
| 6月  | 3  | 1  | 7          |         |     | 11  |
| 7月  | 5  | 1  | 2          |         |     | 8   |
| 8月  | 5  | 3  | 2          |         | 1   | 11  |
| 9月  | 7  |    | 3          |         |     | 10  |
| 10月 | 5  |    | 1          | 4       |     | 10  |
| 11月 | 4  | 2  | 1          | 20      |     | 27  |
| 12月 | 6  | 2  | 2          | 16      |     | 26  |
| 1月  | 7  | 4  | 1          | 15      |     | 27  |
| 2月  | 5  | 2  | 4          |         |     | 11  |
| 3月  | 2  | 3  | 6          |         |     | 11  |
|     | 49 | 22 | 32         | 55      | 1   | 159 |

その他: 会議等

令和3年度定着支援状況



## 令和3年度 障がい福祉サービス事業所どんぐり事業報告

### 1. 月度別実績（金額千円）

|     | 4月     | 5月     | 6月     | 7月     | 8月     | 9月      | 10月    |
|-----|--------|--------|--------|--------|--------|---------|--------|
| 回数  | 457    | 496    | 446    | 570    | 618    | 468     | 438    |
| 時間数 | 1229.4 | 1280.2 | 1122.2 | 1572.3 | 1899.1 | 1200.1  | 1179.0 |
| 金額  | 5,097  | 5,458  | 4,933  | 6,437  | 7,603  | 5,247   | 5,249  |
| 前年比 | 89.0   | 91.9   | 90.1   | 130.3  | 110.7  | 103.7   | 102.9  |
| 累計  |        | 90.5   | 90.3   | 99.3   | 102.0  | 102.2   | 102.3  |
|     | 11月    | 12月    | 1月     | 2月     | 3月     | 合計      | 平均     |
| 回数  | 413    | 453    | 454    | 353    | 561    | 5,727   | 477    |
| 時間数 | 1036.6 | 1258.9 | 1248.9 | 886.8  | 1576.9 | 15490.4 | 1290.9 |
| 金額  | 4,676  | 5,446  | 5,283  | 3,818  | 6,431  | 65,678  | 5,473  |
| 前年比 | 91.4   | 109.8  | 103.5  | 79.4   | 93.7   | 99.6    |        |
| 累計  | 101.1  | 101.9  | 102.1  | 100.2  | 99.6   |         |        |

○時間数の前年比は 100.1%と前年をクリアしましたが、金額では前年比 99.6%で 283 千円のマイナスとなりました。

### 2. サービス別実績（金額千円）

|      | 居宅介護  | 行動援護   | 短期入所   | 移動支援    |
|------|-------|--------|--------|---------|
| 回数   | 15    | 2,252  | 65     | 328     |
| 時間   | 22.0  | 9074.0 | 418.0  | 374.0   |
| 金額   | 142   | 44,992 | 846    | 666     |
| 前年比  | 75.0  | 125.3  | 98.3   | 77.8    |
| 支援単価 | 6,474 | 4,958  | 2,024  | 1,781   |
|      | 日中一時  | タイムケア  | 放課後デイ  | 合計      |
| 回数   | 637   | 641    | 1,789  | 5,727   |
| 時間   | 862.0 | 841.5  | 3898.9 | 15490.4 |
| 金額   | 1,010 | 485    | 17,537 | 65,678  |
| 前年比  | 90.5  | 94.5   | 66.1   | 99.6    |
| 支援単価 | 1,171 | 576    | 4,498  | 4,240   |

○行動援護で前年より+9,082 千円、放課後等デイサービスで前年より - 8,979 千円、トータルでは 103 千円のプラスでした。放課後等デイサービスは特例的に新型コロナウイルスの影響で通所できなくとも通所扱いとなりましたが、その他のサービスは実績に基づく扱いとなりマイナスとなりました。

3. 報酬改定による影響（行動援護と放課後等デイサービスの合算）（金額千円）

|       | 4 月    | 5 月    | 6 月    | 7 月    | 8 月    | 9 月     | 10 月   |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|--------|
| R2 時間 | 1110.7 | 1144.9 | 997.7  | 948.6  | 1353.0 | 962.9   | 969.9  |
| R2 金額 | 5,374  | 5,612  | 5,236  | 4,690  | 6,439  | 4,778   | 4,841  |
| R3 時間 | 1005.4 | 1038.2 | 948.7  | 1295.3 | 1586.1 | 1007.6  | 1013.5 |
| R3 金額 | 4,832  | 5,153  | 4,685  | 6,088  | 7,258  | 4,996   | 5,019  |
| 時間前年比 | 90.5   | 90.7   | 95.1   | 136.5  | 117.2  | 104.6   | 104.5  |
| 金額前年比 | 89.9   | 91.8   | 89.5   | 129.8  | 112.7  | 104.6   | 103.7  |
|       | 11 月   | 12 月   | 1 月    | 2 月    | 3 月    | 合計      | 平均     |
| R2 時間 | 972.4  | 956.6  | 999.5  | 917.0  | 1370.0 | 12703.2 | 1058.6 |
| R2 金額 | 4,850  | 4,731  | 4,874  | 4,567  | 6,434  | 62,426  | 5,202  |
| R3 時間 | 875.6  | 1074.9 | 1042.4 | 758.8  | 1326.4 | 12972.9 | 1081.1 |
| R3 金額 | 4,458  | 5,224  | 5,009  | 3,661  | 6,146  | 62,529  | 5,211  |
| 時間前年比 | 90.0   | 112.4  | 104.3  | 82.7   | 96.8   | 102.1   | 102.1  |
| 前年比   | 91.9   | 110.4  | 102.8  | 80.2   | 95.5   | 100.2   | 100.2  |

○放課後等デイサービスの報酬改定による約15%のダウンを、行動援護にサービスに振り替えることによりカバーしました。

4. 放課後等デイサービス実績（利用金額千円）

|      | 4 月   | 5 月   | 6 月   | 7 月   | 8 月   | 9 月    | 10 月  |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|
| 利用者数 | 11    | 12    | 13    | 14    | 14    | 13     | 13    |
| 延べ日数 | 124   | 152   | 152   | 172   | 194   | 150    | 132   |
| 平均日数 | 11.3  | 12.7  | 11.7  | 12.3  | 13.9  | 11.5   | 10.2  |
| 利用金額 | 1,238 | 1,473 | 1,444 | 1,715 | 2,000 | 1,439  | 1,264 |
| 通所率  | 56.4  | 66.1  | 69.1  | 74.8  | 84.3  | 68.2   | 57.4  |
| 前年比  | 73.2  | 100.7 | 57.9  | 73.8  | 91.7  | 59.3   | 50.3  |
|      | 11 月  | 12 月  | 1 月   | 2 月   | 3 月   | 合計     | 平均    |
| 利用者数 | 12    | 13    | 13    | 12    | 14    | 154    | 12.8  |
| 延べ日数 | 103   | 142   | 142   | 143   | 183   | 1,789  | 149.1 |
| 平均日数 | 8.6   | 10.9  | 10.9  | 11.9  | 13.1  | 11.6   | 11.6  |
| 利用金額 | 1,010 | 1,374 | 1,391 | 1,329 | 1,861 | 17,537 | 1,461 |
| 通所率  | 46.8  | 61.7  | 61.7  | 71.5  | 79.6  | 66.5   | 66.5  |
| 前年比  | 44.1  | 60.8  | 61.9  | 81.4  | 75.5  | 66.1   | 66.1  |

5. 利用者所属別実績（金額千円）



|      | 第二     | ワークス   | 他事業所  | 学校      | 合計      |
|------|--------|--------|-------|---------|---------|
| 利用者数 | 2      | 4      | 1     | 14      | 21      |
| 回数   | 546    | 1,044  | 391   | 3,746   | 5,727   |
| 時間   | 2030.5 | 2764.0 | 508.5 | 10187.4 | 15490.4 |
| 金額   | 9,094  | 10,989 | 507   | 45,089  | 65,678  |
| 前年比  | 99.3   | 89.1   | 71.3  | 103.0   | 99.6    |

#### 6. 年度別推移

| 平成 21 年度   | 平成 22 年度   | 平成 23 年度   | 平成 24 年度   | 平成 25 年度   |
|------------|------------|------------|------------|------------|
| 39,056,067 | 54,830,220 | 63,926,440 | 63,206,955 | 57,490,815 |
| 前年比        | 140.4      | 116.6      | 98.9       | 91.0       |
| 平成 26 年度   | 平成 27 年度   | 平成 28 年度   | 平成 29 年度   | 平成 30 年度   |
| 58,605,301 | 65,551,595 | 74,398,440 | 74,709,440 | 73,874,205 |
| 101.9      | 111.9      | 113.5      | 100.4      | 98.9       |
| 令和元年度      | 令和 2 年度    | 令和 3 年度    | 令和 4 年度    | 令和 5 年度    |
| 68,329,281 | 65,960,887 | 65,678,293 |            |            |
| 92.5       | 96.5       | 99.6       |            |            |

#### 7. 相談支援実績（実利用者数 19 名）

|       | 4 月     | 5 月     | 6 月     | 7 月     | 8 月     | 9 月       | 10 月    |
|-------|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|---------|
| 障害児相談 | 6       | 5       | 7       | 8       | 5       | 5         | 6       |
| 金額    | 113,260 | 100,320 | 127,120 | 129,150 | 47,360  | 79,840    | 98,580  |
| 計画相談  | 2       | 3       | 2       | 1       | 4       | 3         | 4       |
| 金額    | 45,340  | 40,770  | 29,700  | 14,850  | 60,360  | 60,900    | 46,740  |
| 合計件数  | 8       | 8       | 9       | 9       | 9       | 8         | 10      |
| 合計金額  | 158,600 | 141,090 | 156,820 | 144,000 | 107,720 | 140,740   | 145,320 |
| 前年比   | 127.7   | 118.5   | 105.6   | 155.2   | 85.0    | 140.1     | 159.0   |
|       | 11 月    | 12 月    | 1 月     | 2 月     | 3 月     | 合計        | 平均      |
| 障害児相談 | 4       | 4       | 1       | 4       | 4       | 59        | 4.9     |
| 金額    | 59,440  | 58,500  | 19,810  | 59,600  | 58,500  | 951,480   | 79,290  |
| 計画相談  | 3       | 3       | 3       | 4       | 2       | 34        | 2.8     |
| 金額    | 42,740  | 62,750  | 45,640  | 58,590  | 30,410  | 538,790   | 44,899  |
| 合計件数  | 7       | 7       | 4       | 8       | 6       | 93        | 7.8     |
| 合計金額  | 102,180 | 121,250 | 65,450  | 118,190 | 88,910  | 1,490,270 | 124,189 |
| 前年比   | 104.7   | 106.7   | 52.3    | 160.8   | 47.3    | 106.4     |         |

## 8. 利用者の動向

### ①サービス終了（停止）利用者

A・Sさん（小諸養護高等部3年）卒業により3月でサービス提供を終了。

### ②サービス開始利用者

S・Mさん（小諸養護高等部3年）4月15日より利用開始

M・Tさん（小諸養護高等部2年）6月7日より利用開始。

### ③サービス変更利用者

なし

### ④卒業生の動向

A・Sさんはすぎな作業所へ。S・Mさんは佐久コスモスワークス、S・Mさんは佐久コスモスワークス岸野へ通所、共に通所後も行動援護で利用継続。

## 9. 職員の動向

3月22日、新卒女性が勤務開始（保育士取得予定）。

3月末現在は、所長男性1名、副所長女性1名、男性4名、女性9名（内パート2名）、計15名。

女性職員1名は、1月より産前産後休暇及び育児休業中。

男性職員1名は、次年度4月より佐久コスモスワークスへ移動。

## 10. 資格者の状況

社会福祉士3名、精神保健福祉士1名、介護福祉士9名、保育士6名（内パート2名）、教員免許1名、児童発達支援管理責任者研修終了者8名、相談支援専門員研修終了者8名、強度行動障害支援者養成研修修了者13名。

### 11. 大規模修繕・改修及び固定資産取得等

なし。

### 12. 新型コロナウイルス感染症の動向

○職員及びその家族には、新型コロナウイルス感染症の罹患者は出ませんでした。

○2月にどんぐり利用児が新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者と判断されました。健康観察の結果、罹患は確認されませんでした。

○同じく2月にどんぐり利用児の家族が新型コロナウイルス感染症に罹患し、家族全員が濃厚接触者と判断され、その後本人への感染が確認されました。

### 13. 月度別の状況

#### 4月の状況

① S・Mさん、4月5日（月）母と来所。滋賀県から佐久市へ転居。福祉サービスの利用希望で15日より放課後等デイサービスの利用を開始しました。

- ② F・Aさん、成年後見制度の申請をするための本人情報シート（医師が診断を行うための補助資料）の作成を行いました。
- ③ I・Rさん（小諸養護小学部5年生）、兄が他県の高校へ進学した都合で母（母子家庭）の住所も変更となっており、4月一杯は福祉サービスの利用はありませんでした。5月1日からは利用を再開しました。
- ④ T・Tさん（岩村田小1年生）、母と利用希望で来所しました。

#### 5月の状況

- ① T・Tさん（岩村田小1年生）、泣く、叩く、蹴る、つば溜め、水分不摂取、集団参加への不応、突発的な行動、偏食、多動・行動停止など不応行動が目立つお子さんです学校、医療との連携も必要なお子さんです。5月6日より利用を開始しました。
- ② M・Tさん（小諸養護高等部2年）、が利用希望で見学に見えました。
- ③ N・Hさん（保育園年長）、来年度の利用希望で見学に見えました。
- ④ 5月26日水防法に基づく避難訓練（第1回）を行いました。

#### 6月の状況

- ① M・Tさん（小諸養護高等部2年）、「自宅と学校以外の場所になれる」「体を動かす」等を期待しておられ、6月7日より利用開始しました。
- ② S・Mさん（小諸養護高等部3年）家庭事情を受け、どんぐり利用後の自宅送りを開始しました。
- ③ I・Rさん（小諸養護小学部5年）、母子家庭で母より育てづらさの相談がありました。祖父の介護も重なり大変なり大変だと言うことで、日曜日の利用を増やしました。
- ④ T・Tさん（34才）、6月18日に佐久総合病院で歯科日帰り手術（静脈内麻酔）を実施しました。虫歯はなく、歯石除去と着色汚れを取る処置をしました。「何もしなければ2～3年後には、歯周病で歯が抜けるだろう。」との診断でした。手術後のパニック（自傷他害）が激しく、来年以降の対応は検討が必要な状況でした。

#### 7月の状況

- ① K・Sさん（すぎな作業所）、7月11日のどんぐり利用時にてんかん発作がありました。服薬調整がされていることを後日確認しました。母親には医療との連携や作業所への報告等の助言を行いました。
- ② S・Mさん（小諸養護高等部3年）、後頭部の抜毛が確認されると母から相談がありました。
- ③ 7月22日から新型コロナウイルス感染症の対策を取りながら、夏休みの支援を開始しました。

#### 8月の状況

- ① 岩村田小学校 8月18日、佐久平浅間小学校 8月20日、小諸養護学校 8月26日に2学期がスタートしました。新型コロナ感染症対策のため、支援会議も急を要するもの以外は中止となりました。
- ② 新型コロナの感染拡大を受けて、県をまたぐ移動がある利用者、家族が感染拡大地域との往来がある場合等、連絡相談をしていただきました。また、サービスの変更にもご協力をいただきました。

#### 9月の状況

- ① W・Sさん（岩村田小学校2年）、8月の実施された心理検査結果（佐久総合病院）と現状にずれがあり、保護者と面談し課題整理をおこないました。
- ② 9月29日に水防法に基づく避難訓練（2回目）を行いました。
- ③ 10月より支援会議の再開の連絡が小諸養護学校よりありました。

#### 10月の状況

- ① S・Mさん（小諸養護高等部3年）、学校では泣いたり怒ったり、壁、戸、椅子や先生を叩いたり蹴ったりしている様子でした。10月5日にも大泣きしたまま学校の玄関に出てきました。どんぐりでも怒ったり泣くことはありますが、よく話せば「わかった」と理解を得られていました。家庭との間では今までと様子が変わらないことを確認しました。
- ② 小諸養護学校の宿泊学習は高等部2年（10月11～12日）の日程で実施されました。また、校外学習も実施されました。
- ③ 10月18日、佐久平浅間小学校への入学予定のN・Sさん、来年度どんぐり利用希望で見学に見えました。
- ④ 10月6日に地震火事想定避難訓練を実施しました。

#### 11月の状況

- ① 小諸養護学校の宿泊学習は小学部5年生（11月4日～5日）の日程で実施されました。
- ② 小諸養護学校の高等部の現場実習（11月4日～24日）が実施されました。S・Mさん（高等部3年）以外の実習参加者は利用がありませんでした。現場実習を終えた高等部1年生1名と2年生の1名が11月15日から校内実習となり利用を再開しました。
- ③ Y・Sさん（小諸養護小学部4年）、11月12日に支援会議を実施しました。思春期の対応や泣いたり叫んだりの行動修正について確認しました。

#### 12月の状況

- ① S・Mさん（小諸養護高等部3年・区分4）、12月1日から就労移行支援事業所にて就労継続B型利用に係るアセスメントを実施し、12月20日にまとめの会議を行いました。
- ② N・Sさん（保育園年長・来春佐久平浅間小入学予定）、4月からの利用希望で児童と来所し利用調整を行いました。
- ③ 放課後等デイサービスのアンケートを回収しました。
- ④ 個別支援計画の作成時期（前期計画1月1日から）のため、所内モニタリングを実施し、保護者や本人との面談をしました。

#### 1月の状況

- ① 年始1月1日と1月2日は閉所しました。
- ② 冬休みの支援が終了し、小諸養護学校は1月6日、岩村田小学校と佐久平浅間小学校は1月7日から3学期がスタートしました。
- ③ N・Hさん（岩村田保育園年長・来春岩村田小学校入学予定）、1月13日に母と面談を行い、来年度の利用に関するアセスメントを実施しました。
- ④ K・Hさん（サムエル幼稚園年長・来春小諸養護学校入学定）、4月からどんぐりの利用希望（相談支援は軽井沢知育園）があり、サムエル幼稚園での様子を見学しました。
- ⑤ 1月から2月に予定されていた小諸養護学校の支援会議は、新型コロナの感染レベルが上がったため中止となりました。
- ⑥ 小諸養護学校は1月31日より分散登校になりました。学級の半分が登校し、他の児童は自宅待機（自宅待機日でも家で過ごせない場合は学校での受け入れ登校可）となりました。

#### 2月の状況

- ① 小諸養護学校の分散登校に伴い、放課後等デイサービスの利用者は半数ほどになりました。
- ② 利用者の周りでの新型コロナの感染拡大を受けて、2月11日から13日にかけて、急遽どんぐりを閉所しました。
- ③ 2月9日、放課後等デイサービスの自己評価集計結果をホームページにて公開しました。

#### 3月の状況

- ① 2月18日までの予定だった小諸養護学校の分散登校は3月4日まで延長されました。
- ② 3月11日に小諸養護学校の卒業式があり、高等部3名は春休みの利用をしました。
- ③ 3月22日より春休みの支援を開始しました。

# 令和3年度ライフサポートコスモス事業報告

◎ 共同生活援助

ケアホーム下平利用状況 定員5名（入居者女性4名、男性1名）

| 利用者 | 区分 | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 合計    |
|-----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| K.H | 6  | 29  | 30  | 29  | 29  | 27  | 29  | 30  | 29  | 30  | 28  | 27  | 30  | 347   |
| O.Y | 5  | 30  | 31  | 30  | 31  | 27  | 30  | 31  | 30  | 31  | 29  | 28  | 31  | 359   |
| S.K | 4  | 29  | 30  | 29  | 30  | 27  | 29  | 30  | 29  | 30  | 28  | 27  | 30  | 348   |
| I.M | 5  | 29  | 30  | 29  | 30  | 27  | 29  | 30  | 29  | 30  | 28  | 27  | 30  | 348   |
| I.T | 5  | 29  | 30  | 29  | 30  | 30  | 7   | 0   | 6   | 28  | 27  | 25  | 27  | 268   |
| 合 計 |    | 146 | 151 | 146 | 150 | 138 | 124 | 121 | 123 | 149 | 140 | 134 | 148 | 1,670 |

前年度比96%

グループホーム岸野利用状況 定員4名（入居者女性3名、男性1名）

| 利用者 | 区分 | 4月  | 5月 | 6月  | 7月  | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月  | 合計    |
|-----|----|-----|----|-----|-----|----|----|-----|-----|-----|----|----|-----|-------|
| A.K | 5  | 30  | 31 | 30  | 31  | 27 | 30 | 31  | 30  | 29  | 27 | 28 | 31  | 355   |
| K.H | 6  | 24  | 21 | 24  | 24  | 20 | 23 | 23  | 22  | 23  | 22 | 22 | 24  | 272   |
| H.M | 6  | 26  | 23 | 26  | 26  | 22 | 25 | 30  | 30  | 31  | 29 | 28 | 31  | 327   |
| K.K | 5  | 22  | 20 | 22  | 23  | 19 | 20 | 24  | 18  | 22  | 21 | 21 | 23  | 255   |
| 合 計 |    | 102 | 95 | 102 | 104 | 88 | 98 | 108 | 100 | 105 | 99 | 99 | 109 | 1,209 |

前年度比103%

◎短期入所（グループホーム岸野）定員2名（利用契約者25名 女性12名、男性13名）

利用日数

| 利用者  | 区分 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計  |
|------|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| A.T  | 5  |    |    |    |    |    |    |     |     | 2   |    |    |    | 2   |
| I.Y  | 4  | 2  | 2  | 2  | 2  |    | 2  | 2   | 2   | 2   | 2  | 2  | 3  | 23  |
| M.T  | 5  | 2  | 2  | 2  | 2  | 2  | 2  | 2   | 2   | 2   | 2  | 2  | 2  | 24  |
| T.M  | 6  | 13 | 9  | 14 | 13 | 10 | 14 | 12  | 9   | 11  | 11 | 11 | 15 | 142 |
| Y.T  | 5  |    | 2  |    |    |    |    |     |     | 2   |    |    |    | 4   |
| S.N  | 5  | 30 | 31 | 30 | 31 | 27 | 30 | 31  | 30  |     |    |    |    | 240 |
| 短期体験 |    |    |    | 2  | 4  | 2  | 4  | 4   | 2   | 4   | 3  | 6  | 6  | 37  |
| 合計   |    | 47 | 46 | 50 | 52 | 41 | 52 | 51  | 45  | 23  | 18 | 21 | 26 | 472 |

前年度比148%

職員の状況（3月31日現在）

管理者（兼務）、サービス管理責任者兼世話人（正職1名）、世話人4名（正職1名、パート3名）  
生活支援員4名（正職2名、パート2名）

## ◎事業の実施状況

### ○共同生活援助

ケアホーム下平では、現在81歳から59歳の利用者（平均年齢70.4歳）が生活していますが、加齢による体力的衰えが目立ってきています。また、以前にもまして見守りの重要性和介護の必要度が顕著になってきている状況です。

グループホーム岸野では、現在72歳から51歳の利用者（平均年齢60.5歳）が生活していますが、支援区分の平均が5.5と高く、身体介助の支援が必要な方や歩行が困難な方が多いため、以前に増して転倒による打撲等には注意が必要となっています。

新型コロナウイルス対策としては、毎日の検温、マスクの着用、手洗い、消毒の徹底、換気、空気清浄機の設置及び食事場所での密を防ぐため、席の配置を工夫するなど、感染予防に努めました。

### ○短期入所

令和3年度の短期入所体験については、12名の方が利用しています。他に定期的に利用する方が5名います。緊急対応として、母親の死亡により行き場がなくなった利用者1名が、11月まで利用しました。（12月より施設入所となりました）



# 令和３年度 佐久圏域障がい者就業・生活支援センター

## ほーぷ事業報告

センター名称

佐久圏域障がい者就業・生活支援センターほーぷ

センター所在地

長野県佐久市岩村田 1880-4

センター事業(雇用安定等事業)における受託形態

通常センター

支援対象圏域

圏域名 佐久保健福祉圏域

市町村名 佐久市 小諸市 立科町 御代田町 軽井沢町 佐久穂町 小海町  
北相木村 南相木村 南牧村 川上村

雇用安定等事業 事業内容、事業状況

1. センターの各種業務を実施するため、主任就業支援担当者 堀内久美子、  
就業支援担当者 2 名 薩田菜衣、小林優華、(長崎健一郎)を配置した。

2. 相談・支援の実施

(1) 主任就業支援担当者 1 名、就業支援担当者 2 名を配置し、以下の業務の実施

① 障害者からの相談に応じ、その就業及びこれに伴う日常生活上の問題について、必要な指導及び助言その他の援助を行った。

障害者に対する相談・支援

ア 支援対象障害者数 537 人

イ 相談支援件数 3996 件

ウ 就職件数 43 件

② 事業主に対して障害者の就職後の雇用管理に係る助言等を行った。

事業主に対する助言

ア 支援対象事業所数 139 事業所

イ 相談支援件数 1210 件

③ 障害者に対して、職業準備訓練及び職場実習をあっせんした。

職場実習等のあっせん件数 57 件

(2) 職場定着促進のための在職者の交流活動の実施

- ①在職中の対象障害者を対象に、グループワーク等で職場での悩み等を話し合う交流の場を定期的に提供し、不適應課題の早期把握・改善を図り職場定着を促進するための在職者の交流活動を以下のとおり2回実施した。

第1回令和3年4月17日(土)10:00～2時間程度

場 所：佐久市佐久平交流センター 視聴覚室

テーマ：「お給料の自己管理について」「電子マネーってどんなもの？」

講 師：司法書士宮川巧事務所 司法書士宮川巧氏

報告者：各参加メンバー

参加者：14人

第2回令和3年6月12日(土)10:00～2時間程度

場 所：佐久市佐久平交流センター 視聴覚室

テーマ：「お給料の自己管理について」「電子マネーってどんなもの？」

講 師：司法書士宮川巧事務所 司法書士宮川巧氏

報告者：各参加メンバー

参加者：9人

### (3) ピアサポート活動の実施

- ①同じ課題や環境を体験する人が、その体験から来る感情を共有することで、専門職による支援では得がたい安心感や自己肯定感を得られるピアサポート活動を2回実施した。

第1回令和3年4月17日(土)14:00～2時間程度

場 所：佐久市佐久平交流センター 視聴覚室

テーマ：「会社でのマナーを考えよう」「さまざまな職種でのお仕事体験の実際」

講 師：なし

参加者：9人

第2回令和3年6月12日(土)14:00～2時間程度

場 所：佐久市佐久平交流センター 視聴覚室

テーマ：「ピアサポーターによる就労についての体験談」

「自分らしく働くために意識していること」

講 師：山口高宏氏

参加者：6人（ピアサポーター含む）

### (4) 就業支援担当者の研修等

- ①長野障害者職業センターにおける支援技法活用セミナー研修 令和4年2月

25 日 web に主任就業支援担当者と就業支援担当者 1 名が出席し、就業支援に必要な基本的知識・スキルを学んだ。

#### (5) 経験交流会議等の出席

- ①障害者就業・生活支援センターブロック別経験交流会議（東京労働局主催：令和 3 年 11 月 26 日（金）web 会議）に主任就業支援担当者が出席し、自センターでの取組について発表を行うとともに他センターとの意見・情報交換を行った。
- ②都道府県連絡会議に 2 回出席し、県内他センターとの情報共有、事例検討による支援力の向上を図った。

第 1 回長野労働局主催令和 3 年 7 月 19 日（月）web 会議  
主任就業支援担当者が出席し、他センターとの意見・情報交換を行った。

第 2 回長野労働局主催令和 4 年 3 月 5 日（金）web 会議  
主任就業支援担当者が出席し、他センターとの意見・情報交換を行った。

#### (6) 関係機関との連絡会議の開催

業務の円滑かつ有効な実施に資するため、労働局、ハローワーク、地域障害者職業センター、自治体、福祉事務所、保健所等の関係機関との連絡会議を開催し、これら機関との連携を図った。

- ①長野県自立協議会就労支援部会に 4 回出席し、他圏域との情報共有、事例検討により支援力の向上を図った。

第 1 回令和 3 年 5 月 17 日（月）web 会議  
議題：令和 3 年度就労支援部会の構成、活動計画について、第 6 期障害福祉計画について、障害福祉サービス等報酬改定について、障がい者雇用、福祉連携強化事業について

第 2 回令和 3 年 7 月 20 日（火）web 会議  
議題：各圏域自立支援協議会就労支援部会における令和 3 年度活動計画について

第 3 回令和 3 年 10 月 14 日（木）web 会議  
議題：令和 3 年度就労支援部会研修について

第 5 回令和 4 年 1 月 24 日（月）web 会議  
議題：令和 3 年度報酬改定影響調査結果、及び処遇改善加算の変更について、

## 各圏域自立支援協議会就労支援部会の活動について

第 6 回令和 4 年 3 月 1 日 (火) web 会議

議題：各圏域自立支援協議会就労支援部会の活動について、長野県自立支援協議会就労支援部会の活動について、令和 4 年度就労支援部会への要望について、活動について

②地域の関連機関と連携を図るため、佐久自立支援協議会市町村部会にてセミナー等を開催し情報交換を行った。

第 1 回市町村障害福祉関係職員等研修会 令和 4 年 1 月 28 日 (金) web 会議

テーマ：「自立支援協議会について考えよう！」

講師：山本雅章氏（武蔵野大学兼任講師/調布市社会福祉事業団）

講義：「地域自立支援協議会を活用した地域生活支援～市民と行政の協働視点から～」

(7) 地域における関係機関とのネットワーク形成のための会議、交流会等の開催

①障害者雇用企業間のネットワークの構築を図ることを目的とした雇用管理の課題を共有、相談するための企業担当者等との交流会、相談会の開催を 4 回実施した。

第 1 回令和 3 年 5 月 17 日 (月) 13:30～

場所：佐久市佐久平交流センター 視聴覚室

参加機関：一般企業、福祉機関、ハローワーク、長野県障害者職業センター等、計 11 機関、計 12 人

議題：「障がい者雇用の取組みについて」(事例発表)

鈴与マタイ株式会社 管理部管理課主任伴野茜氏

「佐久、小諸地域の雇用情勢等について」

佐久公共職業安定所 専門援助部門 丸山統括職業指導官

「長野県障害者職業センターの企業に向けた支援について」

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構長野支部長野障害者職業センター風間主任カウンセラー

質疑応答

第 2 回令和 3 年 6 月 15 日 (火) 13:00～

場所：佐久市佐久平交流センター 3 階 視聴覚室 (佐久市)

参加機関：福祉機関、教育機関、ハローワーク等、計 9 機関、計 10 人

議題：「佐久、小諸地域の雇用情勢等について」佐久公共職業安定所

「各関係機関の事業状況について」意見交換、情報共有

第3回令和3年9月8日（水）13:30～

場 所：佐久市佐久平交流センター視聴覚室

参加機関：企業、福祉機関、ハローワーク、長野県障害者職業センター等、  
計9機関、計10人

議 題：「佐久、小諸地域の雇用情勢等について」

佐久公共職業安定所 専門援助部門丸山統括職業指導官

「障がい者の雇用管理について」（事例発表）、意見交換

株式会社丸山珈琲 企画管理部門総務・労務部長 秋山千春氏

質疑応答

第4回令和3年11月18日（木）13:45～

場 所：佐久市佐久平交流センター 視聴覚室

参加機関：一般企業、医療機関、福祉機関、教育機関、行政、ハローワーク等、  
計17機関、計18人

議 題：事例発表「働く障がい者の高齢化の課題について」

司法書士宮川巧事務所 宮川 巧氏

意見交換・質疑応答

※添付書類

令和3年度における障害者就業・生活支援センター事業実施状況報告書。

令和3年度における障害者就業・生活支援センター事業  
実施状況報告（年次報告）

（様式2）センター報告用

＜集計対象期間： 令和3年4月1日～令和4年3月31日＞

## Ⅰ 基本情報

1. 運営法人名 社会福祉法人佐久コスモス福祉会

2. センター名 佐久圏域障がい者就業・生活支援センターほーぷ

（センター番号） 2005

## 3. 実施体制

| (人)         |     | (人)          |     |
|-------------|-----|--------------|-----|
| 雇用安定等事業職員   | 3.0 | 生活支援担当職員     | 1.0 |
| 主任就業支援担当者   | 1.0 | 自治体予算による配置職員 | 0.0 |
| 就業支援担当者     | 2.0 | 法人独自配置職員     | 0.0 |
| 主任職場定着支援担当者 | 0.0 | 合計           | 4.0 |

注) フルタイムの職員1名・1年間配置を1.0とし、パートタイム等については、フルタイムの職員の勤務日数(時間)と比較した勤務日数(時間)の概ねの割合を記載すること。

## 4. 運営法人におけるその他の事業の実施状況（実施している場合のみ記載）

(1) 障害者の多様なニーズに対応した委託訓練（障害者委託訓練）

訓練受講者数

0人

## Ⅱ 支援対象障害者の状況

## 1. 登録状況（障害種別、就業状況）

(1) 年度末(令和4年3月末)時点の支援対象障害者数(登録者数)

(人)

|     | 身体障害 |        | 知的障害 |        | 精神障害 | その他の障害 |      |    |         |     | 合計  |
|-----|------|--------|------|--------|------|--------|------|----|---------|-----|-----|
|     |      | (うち重度) |      | (うち重度) |      |        | 発達障害 | 難病 | 高次脳機能障害 | その他 |     |
| 在職中 | 38   | 19     | 151  | 53     | 101  | 21     | 11   | 5  | 4       | 1   | 311 |
| 求職中 | 33   | 15     | 46   | 8      | 130  | 16     | 10   | 5  | 1       | 0   | 225 |
| その他 | 0    | 0      | 0    | 0      | 2    | 0      | 0    | 0  | 0       | 0   | 2   |
| 合 計 | 71   | 34     | 197  | 61     | 233  | 37     | 21   | 10 | 5       | 1   | 538 |

注1) 3月末時点の登録状況（支援対象として登録している障害者の数）を計上する。

注2) 長期間支援を行っていない者、支援を必要としなくなった者、連絡がとれない者など、登録を取り消した者等は除く。

注3) その他、計上の仕方（特に、「障害種別」及び「就業状況」の区分の仕方）は別紙2「年次報告等の記入に当たっての留意点」を参照すること。

(2) 年度中に新規登録した支援対象障害者数

(人)

| 障害の種類  | 障害の種類別障害者数 |        |      |        |      |        |    |         |     |     | 合計  |
|--------|------------|--------|------|--------|------|--------|----|---------|-----|-----|-----|
|        | 身体障害       |        | 知的障害 |        | 精神障害 | その他の障害 |    |         |     | hh  |     |
|        | 障害者数       | (うち重度) | 障害者数 | (うち重度) |      | 発達障害   | 難病 | 高次脳機能障害 | その他 |     |     |
| 在職中    |            |        |      |        | 求職中  |        |    |         |     | その他 | 合 計 |
| 身体障害   | 3          | 1      | 6    | 0      | 3    | 9      | 9  | 0       | 0   | 0   | 21  |
| 知的障害   | 2          | 0      | 9    | 1      | 12   | 8      | 7  | 1       | 0   | 0   | 31  |
| 精神障害   | 0          | 0      | 0    | 0      | 0    | 0      | 0  | 0       | 0   | 0   | 0   |
| その他の障害 | 5          | 1      | 15   | 1      | 15   | 17     | 16 | 1       | 0   | 0   | 52  |

注) 当該年度中に新規登録された年間登録数（年間の延べ人数）を計上する。

## (3) 令和3年度新規求職者数（延べ人数）

(人)

| 身体障害 | 知的障害 | 精神障害 | その他の障害 |    |         |     | 合計 |
|------|------|------|--------|----|---------|-----|----|
|      |      |      | 発達障害   | 難病 | 高次脳機能障害 | その他 |    |
| 6    | 18   | 15   | 19     | 17 | 2       | 0   | 58 |

注) 当該年度中に新たに「求職中」となった者の数（年間の延べ人数）を計上する。

## (4) 上記 (2) の新規登録者のうち法人内施設の利用者の割合

約 0 割

## (5) 支援対象障害者（登録者）の居住地の状況

(人)

|                    |     |
|--------------------|-----|
| ①同一市区町村内           | 217 |
| ②同一障害保健福祉圏域内（①を除く） | 310 |
| ③上記①及び②以外          | 10  |
| 合 計                | 537 |

注1) 上記 (1) の合計と数値が一致しているか確認すること。

注2) その他、計上の仕方は別紙2「年次報告等の記入に当たっての留意点」を参照すること。

## (6) 上記 (2) の新規登録者の利用経路（支援センターを利用するに至った経緯（経路））

|                   |        |
|-------------------|--------|
| ①ハローワーク           | 24 (人) |
| ②地域障害者職業センター      | 0      |
| ③特別支援学校           | 9      |
| ④就労移行支援事業所        | 4      |
| ⑤上記④以外の福祉サービス事業所  | 4      |
| ⑥福祉事務所、市町村役場等行政機関 | 3      |
| ⑦直接利用（家族を含む）      | 5      |
| ⑧上記以外 ※           | 3      |
| 合 計               | 52     |

注1) 正確な人数の把握が困難な場合は、おおよその数を計上すること。

注2) 上記 (2) と合計の数値が一致しているか確認すること。

※「⑧上記以外」の具体的な利用経路

長野県普通高校、専門学校、大学

### Ⅲ 障害者に対する支援の実施状況

#### 1. 支援対象障害者に対する相談・支援

##### (1) 支援対象障害者に対する相談・支援件数(手段別)

(件)

|                      | 身体障害 | 知的障害  | 精神障害  | その他 |      |    |         |     | 合計    |
|----------------------|------|-------|-------|-----|------|----|---------|-----|-------|
|                      |      |       |       |     | 発達障害 | 難病 | 高次脳機能障害 | その他 |       |
| 来所                   | 15   | 348   | 159   | 25  | 25   | 0  | 0       | 0   | 547   |
| オンライン・電話・電子メール等      | 88   | 677   | 831   | 103 | 98   | 2  | 3       | 0   | 1,699 |
| 職場訪問(定着支援、職場実習支援を含む) | 81   | 647   | 489   | 189 | 185  | 0  | 4       | 0   | 1,406 |
| 家庭・利用施設への訪問          | 2    | 32    | 14    | 3   | 3    | 0  | 0       | 0   | 51    |
| その他※                 | 5    | 97    | 153   | 38  | 37   | 0  | 1       | 0   | 293   |
| 合計                   | 191  | 1,801 | 1,646 | 358 | 348  | 2  | 8       | 0   | 3,996 |

注1) 支援対象障害者(家族からの相談を含む。)に対する相談・支援件数(年間の延べ件数)を計上する。

注2) その他、計上の仕方は別紙2「年次報告等の記入に当たっての留意点」を参照すること。

※「その他」の具体的な内容(主なものを記載。ハローワークへの同行訪問、各種手続きの支援等)

ハローワークへの同行、福祉サービス等の手続き等

##### (2) 支援対象障害者に対する相談・支援件数(内容別)

(件)

|                    | 身体障害 | 知的障害  | 精神障害  | その他 |      |    |         |     | 合計    |
|--------------------|------|-------|-------|-----|------|----|---------|-----|-------|
|                    |      |       |       |     | 発達障害 | 難病 | 高次脳機能障害 | その他 |       |
| 就職に向けた相談・支援        | 114  | 549   | 649   | 233 | 229  | 2  | 2       | 0   | 1,545 |
| 職場定着に向けた相談・支援      | 27   | 167   | 143   | 46  | 41   | 0  | 5       | 0   | 383   |
| 日常生活、社会生活に関する相談・支援 | 50   | 1,040 | 854   | 79  | 78   | 0  | 1       | 0   | 2,023 |
| 就業と生活の両方にわたる相談・支援  | 0    | 45    | 0     | 0   | 0    | 0  | 0       | 0   | 45    |
| 合計                 | 191  | 1,801 | 1,646 | 358 | 348  | 2  | 8       | 0   | 3,996 |

注1) 上記(1)と合計の数値が一致することを確認すること。

注2) 「就職」「職場定着」「日常生活、社会生活」のいずれかに分類し、分けられない場合のみ「就業と生活の両方にわたる」に分類すること。

注3) 1回の相談について複数の項目には計上しないこと。

注4) 内容別に集計していない場合には、おおよその数値を計上すること。

注5) 日課的に行っている出勤の確認等ごく軽微な電話連絡等は含めないこと。

注6) その他、計上の仕方は別紙2「年次報告等の記入に当たっての留意点」を参照すること。

#### 2. 一般就労に向けたアセスメント実施件数

(件)

| 身体障害 | 知的障害 | 精神障害 | その他の障害 |      |    |         |     | 合計 |
|------|------|------|--------|------|----|---------|-----|----|
|      |      |      |        | 発達障害 | 難病 | 高次脳機能障害 | その他 |    |
| 1    | 13   | 10   | 8      | 8    | 0  | 0       | 0   | 32 |

注) その他、計上の仕方は別紙2「年次報告等の記入に当たっての留意点」を参照すること。

#### 3. 利用者毎の支援計画の作成件数

(件)

|        | 身体障害 | 知的障害 | 精神障害 | その他の障害 |      |    |         |     | 合計 |
|--------|------|------|------|--------|------|----|---------|-----|----|
|        |      |      |      |        | 発達障害 | 難病 | 高次脳機能障害 | その他 |    |
| 個別支援計画 | 1    | 2    | 3    | 1      | 1    | 0  | 0       | 0   | 7  |
| 独自計画   | 1    | 30   | 20   | 13     | 13   | 0  | 0       | 0   | 64 |
| 合計     | 2    | 32   | 23   | 14     | 14   | 0  | 0       | 0   | 71 |

注) その他、計上の仕方は別紙2「年次報告等の記入に当たっての留意点」を参照すること。



## 4. 地域障害者職業センターへの職業評価依頼件数 (件)

| 身体障害 | 知的障害 | 精神障害 | その他の障害 |      |    |         |     | 合計 |
|------|------|------|--------|------|----|---------|-----|----|
|      |      |      |        | 発達障害 | 難病 | 高次脳機能障害 | その他 |    |
| 0    | 2    | 1    | 2      | 2    | 0  | 0       | 0   | 5  |

## 5. 併設施設又は提携施設における基礎訓練の実施状況 (件)

| 身体障害 | 知的障害 | 精神障害 | その他の障害 |      |    |         |     | 合計 |
|------|------|------|--------|------|----|---------|-----|----|
|      |      |      |        | 発達障害 | 難病 | 高次脳機能障害 | その他 |    |
| 0    | 0    | 0    | 0      | 0    | 0  | 0       | 0   | 0  |

注1) 就労移行支援事業者、就労継続支援事業者等に依頼して実施した基礎訓練の件数を計上する。

注2) 基礎訓練の一環として、民間企業より軽作業等を請け負い、支援対象者に作業の場を提供した場合も本項目に計上する。

## 6. 職業準備訓練のあっせん状況 (件)

| 身体障害 | 知的障害 | 精神障害 | その他の障害 |      |    |         |     | 合計 |
|------|------|------|--------|------|----|---------|-----|----|
|      |      |      |        | 発達障害 | 難病 | 高次脳機能障害 | その他 |    |
| 0    | 0    | 1    | 1      | 1    | 0  | 0       | 0   | 2  |

注) 当該年度中に開始した、地域障害者職業センターが行う職業準備訓練の件数（年間の延べ件数）を計上すること。

## 7. 職場実習のあっせん状況 (件)

|                          | 身体障害 | 知的障害 | 精神障害 | その他 |      |    |         |     | 合計 |
|--------------------------|------|------|------|-----|------|----|---------|-----|----|
|                          |      |      |      |     | 発達障害 | 難病 | 高次脳機能障害 | その他 |    |
| 職場実習（3日以上4ヵ月以内）          | 0    | 0    | 0    | 0   | 0    | 0  | 0       | 0   | 0  |
| ジョブコーチによる雇用前支援           | 0    | 0    | 0    | 0   | 0    | 0  | 0       | 0   | 0  |
| 職場適応訓練（一般、短期）            | 0    | 0    | 0    | 0   | 0    | 0  | 0       | 0   | 0  |
| 障害者委託訓練のうち、「実践能力取得訓練コース」 | 0    | 0    | 1    | 0   | 0    | 0  | 0       | 0   | 1  |
| その他※                     | 4    | 27   | 14   | 9   | 9    | 0  | 0       | 0   | 54 |
| 合計                       | 4    | 27   | 15   | 9   | 9    | 0  | 0       | 0   | 55 |

注1) 当該年度中に開始した職場実習の件数（年間の延べ件数）を計上する。

注2) その他、計上の仕方（特に、「職場実習等」に計上できるもの）は別紙2「年次報告等の記入に当たっての留意点」を参照すること。

※その他の主な内容（労働局、都道府県又は市町村が独自施策として講じている職場実習制度等）

長野県障がい者短期トレーニング促進事業、長野県障がい者民間活用委託訓練事業

## 8. 職場実習開拓件数 19 事業所

注) 計上の仕方については、は別紙2「年次報告等の記入に当たっての留意点」を参照すること。

## 9. 職場実習先数 24 事業所

注) 計上の仕方については、は別紙2「年次報告等の記入に当たっての留意点」を参照すること。

## 10. 各種就業支援制度の活用状況

(件)

|                                   | 身体障害 | 知的障害 | 精神障害 | その他 | その他  |    |         |     | 合計 |
|-----------------------------------|------|------|------|-----|------|----|---------|-----|----|
|                                   |      |      |      |     | 発達障害 | 難病 | 高次脳機能障害 | その他 |    |
| 地域障害者職業センター、職場適応援助者助成金によるジョブコーチ支援 | 1    | 3    | 6    | 0   | 0    | 0  | 0       | 0   | 10 |
| 障害者試行雇用(トライアル雇用)事業                | 2    | 4    | 8    | 1   | 1    | 0  | 0       | 0   | 15 |
| その他の就業支援制度※                       | 0    | 0    | 0    | 0   | 0    | 0  | 0       | 0   | 0  |
| 合計                                | 3    | 7    | 14   | 1   | 1    | 0  | 0       | 0   | 25 |

※その他の主な内容

## 11. 支援対象障害者の就職件数

## (1) 一般事業所への就職件数(1ヵ月以上の雇用)

(件)

|              | 身体障害 |        | 知的障害 |        | 精神障害 | その他の障害 | その他  |    |         |     | 合計 |
|--------------|------|--------|------|--------|------|--------|------|----|---------|-----|----|
|              |      | (うち重度) |      | (うち重度) |      |        | 発達障害 | 難病 | 高次脳機能障害 | その他 |    |
| 一般(30h-)     | 4    | 2      | 7    | 1      | 7    | 6      | 6    | 0  | 0       | 0   | 24 |
| 短時間①(20-30h) | 1    | 0      | 5    | 0      | 7    | 4      | 4    | 0  | 0       | 0   | 17 |
| 短時間②(-20h)   | 0    | 0      | 1    | 0      | 1    | 0      | 0    | 0  | 0       | 0   | 2  |
| 合計           | 5    | 2      | 13   | 1      | 15   | 10     | 10   | 0  | 0       | 0   | 43 |

注1) センターの支援により当該年度中に就職した者の数(年間の延べ人数)を計上する。(ハローワーク経由により就職した者を含む。)

注2) 「短時間①」は週の勤務時間数が20時間以上30時間未満、「短時間②」は同20時間未満

注3) その他、計上の仕方については、別紙2「年次報告等の記入に当たっての留意点」を確認すること。

## (2) 上記(1)(一般事業所への就職件数)のうちハローワークに求職申込みを行っていた者

(件)

|              | 身体障害 |        | 知的障害 |        | 精神障害 | その他の障害 | その他  |    |         |     | 合計 |
|--------------|------|--------|------|--------|------|--------|------|----|---------|-----|----|
|              |      | (うち重度) |      | (うち重度) |      |        | 発達障害 | 難病 | 高次脳機能障害 | その他 |    |
| 一般(30h-)     | 4    | 2      | 7    | 1      | 7    | 6      | 6    | 0  | 0       | 0   | 24 |
| 短時間①(20-30h) | 1    | 0      | 5    | 0      | 7    | 4      | 4    | 0  | 0       | 0   | 17 |
| 短時間②(-20h)   | 0    | 0      | 1    | 0      | 1    | 0      | 0    | 0  | 0       | 0   | 2  |
| 合計           | 5    | 2      | 13   | 1      | 15   | 10     | 10   | 0  | 0       | 0   | 43 |

注1) ハローワークに求職申込みを行っていたれば、実際の就職の手段は問わない(自己就職等、ハローワークの紹介に拠らずに就職した者も含める。)

注2) その他、計上の仕方については、別紙2「年次報告等の記入に当たっての留意点」を確認すること。

## (3) 就労継続支援A型事業所への就職件数

(件)

|              | 身体障害 |        | 知的障害 |        | 精神障害 | その他の障害 | その他  |    |         |     | 合計 |
|--------------|------|--------|------|--------|------|--------|------|----|---------|-----|----|
|              |      | (うち重度) |      | (うち重度) |      |        | 発達障害 | 難病 | 高次脳機能障害 | その他 |    |
| 一般(30h-)     | 0    | 0      | 0    |        | 1    | 0      | 0    | 0  | 0       | 0   | 1  |
| 短時間①(20-30h) | 0    | 0      | 0    |        | 0    | 0      | 0    | 0  | 0       | 0   | 0  |
| 短時間②(-20h)   | 0    | 0      | 0    |        | 0    | 0      | 0    | 0  | 0       | 0   | 0  |
| 合計           | 0    | 0      | 0    | 0      | 1    | 0      | 0    | 0  | 0       | 0   | 1  |

注1) 「短時間①」は週の勤務時間数が20時間以上30時間未満、「短時間②」は同20時間未満

注2) 雇用契約のある就職件数を計上する

## (4) 上記(1)及び(3)以外の就職件数(例: 1ヵ月未満の雇用等)

0件

## (5) 就職率 74.1% [一般事業所への就職件数(Ⅲ11(1)) / 新規求職者数(Ⅱ1(3))]

注1) 自動計算されるため、計算不要。

注2) 計算方法: 当該年度における一般事業所への就職件数(Ⅲ-11-(1))を当該年度の新規求職者数(Ⅱ-1-(3))で除し、100を掛けた値

## 12. 職場定着支援の実施状況

## (1) 職場訪問による職場定着支援の実施件数

549 件

注1) 上記Ⅲ1(2)で計上した職場定着支援に向けた相談及び以降のⅣ2の「企業訪問」のうち、職場訪問により定着支援を行った件数(年間の延べ件数)のみを計上すること。

注2) その他、計上の仕方については、別紙2「年次報告等の記入に当たっての留意点」を確認すること。

## (2) 令和2年4月から令和3年3月までに就職した者のうち、就職後6カ月経過時点及び就職後1年経過時点の在職者数

## ① 令和2年4月～令和3年3月までの就職件数(令和2年度実績)

(件)

|              | 身体障害 |        | 知的障害 |        | 精神障害 | その他の障害 |    |         |     | 合計 |
|--------------|------|--------|------|--------|------|--------|----|---------|-----|----|
|              |      | (うち重度) |      | (うち重度) |      | 発達障害   | 難病 | 高次脳機能障害 | その他 |    |
| 一般(30h-)     | 0    | 0      | 17   | 5      | 8    | 0      | 0  | 0       | 0   | 25 |
| 短時間①(20-30h) | 1    | 0      | 7    | 3      | 7    | 1      | 1  | 0       | 0   | 16 |
| 短時間②(-20h)   | 0    | 0      | 0    | 0      | 1    | 0      | 0  | 0       | 0   | 1  |
| 合 計          | 1    | 0      | 24   | 8      | 16   | 1      | 1  | 0       | 0   | 42 |

注1) 令和2年度年次報告における一般事業所への就職件数(※1ヶ月以上の雇用)と一致していること

注2) その他、計上の仕方については、別紙2「年次報告等の記入に当たっての留意点」を確認すること。

## ② 上記①のうち就職後6カ月経過時点の在職者数及び定着率

(人、%)

|      | 身体障害   |        | 知的障害  |        | 精神障害   | その他の障害 |        |         |     | 合計    |
|------|--------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|---------|-----|-------|
|      |        | (うち重度) |       | (うち重度) |        | 発達障害   | 難病     | 高次脳機能障害 | その他 |       |
| 在職者数 | 1      | 0      | 22    | 7      | 16     | 1      | 1      | 0       | 0   | 40    |
| 定着率  | 100.0% | -      | 91.7% | 87.5%  | 100.0% | 100.0% | 100.0% | -       | -   | 95.2% |

注1) 在職者数は勤務時間の別に関わらず障害種別の在職者数の合計を記載すること

注2) 定着率: (②/①) \* 100

## ③ 上記①のうち就職後1年経過時点の在職者数及び定着率

(人、%)

|      | 身体障害   |        | 知的障害  |        | 精神障害  | その他の障害 |        |         |     | 合計    |
|------|--------|--------|-------|--------|-------|--------|--------|---------|-----|-------|
|      |        | (うち重度) |       | (うち重度) |       | 発達障害   | 難病     | 高次脳機能障害 | その他 |       |
| 在職者数 | 1      | 0      | 20    | 7      | 14    | 1      | 1      | 0       | 0   | 36    |
| 定着率  | 100.0% | -      | 83.3% | 87.5%  | 87.5% | 100.0% | 100.0% | -       | -   | 85.7% |

注1) 在職者数は勤務時間の別に関わらず障害種別の在職者数の合計を記載すること

注2) 定着率: (③/①) \* 100

## ④ 上記①のうち雇用契約等により1年以内に離職することが明白な者を除いた就職件数(令和2年度実績)

(件)

|              | 身体障害 |        | 知的障害 |        | 精神障害 | その他の障害 |    |         |     | 合計 |
|--------------|------|--------|------|--------|------|--------|----|---------|-----|----|
|              |      | (うち重度) |      | (うち重度) |      | 発達障害   | 難病 | 高次脳機能障害 | その他 |    |
| 一般(30h-)     | 0    | 0      | 15   | 4      | 8    | 0      | 0  | 0       | 0   | 23 |
| 短時間①(20-30h) | 1    | 0      | 7    | 3      | 7    | 1      | 1  | 0       | 0   | 16 |
| 短時間②(-20h)   | 0    | 0      | 0    | 0      | 1    | 0      | 0  | 0       | 0   | 1  |
| 合 計          | 1    | 0      | 22   | 7      | 16   | 1      | 1  | 0       | 0   | 40 |

注) 計上の仕方については、別紙2「年次報告等の記入に当たっての留意点」を確認すること。

## ⑤ 上記④のうち就職後1年経過時点の在職者数及び定着率

(人、%)

|      | 身体障害   |        | 知的障害  |        | 精神障害  | その他の障害 |        |         |     | 合計    |
|------|--------|--------|-------|--------|-------|--------|--------|---------|-----|-------|
|      |        | (うち重度) |       | (うち重度) |       | 発達障害   | 難病     | 高次脳機能障害 | その他 |       |
| 在職者数 | 1      | 0      | 20    | 7      | 14    | 1      | 1      | 0       | 0   | 36    |
| 定着率  | 100.0% | -      | 90.9% | 100.0% | 87.5% | 100.0% | 100.0% | -       | -   | 90.0% |

注1) 在職者数は勤務時間の別に関わらず障害種別の在職者数の合計を記載すること

注2) 定着率: (⑤/④) \* 100

## (3) 主に障害者を対象とした研修会、交流会等開催件数

(件)

|                            |    |
|----------------------------|----|
| 研修会、セミナー、交流会等開催            | 4  |
| 上記研修会等の開催準備のための面談や打合せ会議等出席 | 12 |
| 合 計                        | 16 |

注) 計上の仕方については、別紙2「年次報告等の記入に当たっての留意点」を確認すること。

## IV 事業主に対する支援の実施状況

## 1. 相談・支援を行った事業所数

139件

注) 令和3年度中に1回以上相談・支援を行った実事業所数

## 2. 事業主に対する相談・支援件数(手段別)

(件)

|                 | 身体障害 | 知的障害 | 精神障害 | その他 |      |    |         |     | 合計    |
|-----------------|------|------|------|-----|------|----|---------|-----|-------|
|                 |      |      |      |     | 発達障害 | 難病 | 高次脳機能障害 | その他 |       |
| 来所              | 0    | 2    | 77   | 0   | 0    | 0  | 0       | 0   | 79    |
| オンライン・電話・電子メール等 | 10   | 37   | 73   | 8   | 8    | 0  | 0       | 0   | 128   |
| 企業訪問            | 31   | 277  | 596  | 100 | 61   | 5  | 34      | 0   | 994   |
| その他※            | 1    | 5    | 3    | 0   | 0    | 0  | 0       | 0   | 9     |
| 合計              |      |      |      |     |      |    |         |     | 1,210 |

注1) 事業主に対する相談・支援件数(年間の延べ件数)を計上すること。事業主には、就労継続支援A型事業所を支援した場合を含む。

注2) 企業訪問には職場実習先の開拓、職場定着支援、雇用啓発等のための訪問も含めて差し支えない。

注3) 障害種別ごとの数値は不要とする。

注4) その他、計上の仕方については、別紙2「年次報告等の記入に当たっての留意点」を確認すること。

※「その他」の具体的な支援手段

医療機関、福祉サービス事業所等でのケース会議等

## 3. 事業主に対する相談・支援件数(内容別)

(件)

|                        | 身体障害 | 知的障害 | 精神障害 | その他 |      |    |         |     | 合計    |
|------------------------|------|------|------|-----|------|----|---------|-----|-------|
|                        |      |      |      |     | 発達障害 | 難病 | 高次脳機能障害 | その他 |       |
| 雇入れに関する相談・支援           | 13   | 143  | 324  | 41  | 38   | 0  | 3       | 0   | 521   |
| 障害者の職場適応・職場定着に関する相談・支援 | 28   | 168  | 414  | 55  | 30   | 4  | 21      | 0   | 665   |
| 雇用する障害者の生活面に関する相談・支援   | 1    | 10   | 4    | 2   | 1    | 1  | 0       | 0   | 17    |
| 障害者の雇用支援制度に関する相談・支援    | 0    | 0    | 7    | 0   | 0    | 0  | 0       | 0   | 7     |
| その他※                   | 0    | 0    | 0    | 0   | 0    | 0  | 0       | 0   | 0     |
| 合計                     | 42   | 321  | 749  | 98  | 69   | 5  | 24      | 0   | 1,210 |

注1) 相談・支援は上記のいずれかに分類すること。複数項目に渡る場合は主なものに分類し、どれにも当てはまらない場合「その他」とすること。1回の相談について複数の項目に計上しないこと。

注2) 内容別に集計していない場合には、おおよその数値を計上すること。

注3) 障害種別については、相談内容から最も主たるものと判断される障害に計上すること。

注4) その他、計上の仕方については、別紙2「年次報告等の記入に当たっての留意点」を確認すること。

※「その他」のおもな内容

## 4. 主に事業主を対象とした研修会、交流会等開催件数

(件)

|                            |    |
|----------------------------|----|
| 研修会、セミナー、交流会等開催            | 3  |
| 上記研修会等の開催準備のための面談や打合せ会議等出席 | 9  |
| 合 計                        | 12 |

注1) 「地域の就労支援力の底上げのためのネットワーク形成・セミナー等の実施」事業のうち、主に事業主を対象とした研修会、交流会等は本項目に計上すること。

注2) その他、計上の仕方については、別紙2「年次報告等の記入に当たっての留意点」を確認すること。

## V 関係機関との連携状況等

### 1. 他支援機関への助言・支援件数 (件)

|                     |     |
|---------------------|-----|
| 個別支援事例に関する助言・支援     | 181 |
| 他支援機関が開催するケース会議への出席 | 17  |
| 障害者雇用に関する一般的な相談     | 41  |
| その他※                | 0   |
| 合 計                 | 239 |

※「その他」の主な内容

- 注1) 他支援機関とは「ハローワーク、地域障害者職業センター、就労系障害福祉サービス事業者、福祉事務所、保健所、医療機関、特別支援学校、自治体等」をいう。  
 注2) 計上の仕方は別紙2「年次報告等の記入に当たっての留意点」を参照すること。

### 2. センター利用者の個別支援に関するコーディネート件数 (件)

|                              |     |
|------------------------------|-----|
| センターの登録者に関するケース会議やそれに準ずる打合せ等 | 229 |
| 他支援機関への支援依頼や紹介等              | 30  |
| 障害者就業支援アドバイザーからの助言           | 0   |
| その他※                         | 0   |
| 合 計                          | 259 |

注) 計上の仕方は別紙2「年次報告等の記入に当たっての留意点」を参照すること。

※「その他」の主な内容

### 3. 関係機関とのネットワーク構築に向けた活動件数 (件)

|                                        |    |
|----------------------------------------|----|
| センター主催の連絡会議等開催                         | 13 |
| 他の関係機関主催の研修会・会議等への参画・出席                | 19 |
| 障害者雇用の促進を目的としたグループや団体等による会議や行事等への参画・出席 | 2  |
| 上記の取組等ための面談や打合せ会議等出席                   | 5  |
| その他※                                   | 0  |
| 合 計                                    | 39 |

※「その他」の主な内容

- 注1) 関係機関とは、上記1, 2における他支援機関に加え、商工会議所や商工会等の経済団体、業界団体、当事者団体、学校関係者等、広く障害者雇用に関係する機関等をいう。  
 注2) 他の関係機関の参画を得て開催したセンター主催の連絡会議等の開催件数（個別事例に関するケース会議を除く）、他の関係機関が主催する研修会や会議等への参画・出席件数、地域における障害者雇用の促進のため関係機関により構成された団体やグループ等（名称は問わない）による会議やイベント等への参加件数を計上する。  
 注3) 「地域の就労支援力の底上げのためのネットワーク形成・セミナー等の実施」事業のうち、関係機関とのネットワーク構築に向けた活動については本項目に計上すること。  
 注4) その他、計上の仕方については、別紙2「年次報告等の記入に当たっての留意点」を確認すること。

### 4. 主に他支援機関を対象とした研修会、交流会等開催件数 (件)

|                            |   |
|----------------------------|---|
| 研修会、セミナー、交流会等開催            | 1 |
| 上記研修会等の開催準備のための面談や打合せ会議等出席 | 4 |
| 合 計                        | 5 |

- 注1) 「地域の就労支援力の底上げのためのネットワーク形成・セミナー等の実施」事業のうち、主に他支援機関を対象とした研修会、交流会等については本項目に計上すること。  
 注2) その他、計上の仕方については、別紙2「年次報告等の記入に当たっての留意点」を確認すること。

## 生活支援等事業の報告

1. センターの各種業務を実施するため生活支援担当者 1 名 西巻香織を配置した。

## 2. 相談・支援の実施

### (1) 生活支援担当者 1 名を配置し、以下の業務の実施

①支援対象障害者に対し、職業生活の自立を目的に、就業とこれに伴う日常生活や社会生活の支援を関係機関と連携を図りながら適切な支援を提供した。個別支援計画の作成に重点を置くことにより、支援対象障害者のニーズを正確に把握することができ、自己決定支援に繋がった。

②事業主に対し、本人の言葉を用いてナビゲーションブックを作成し情報提供することにより、職場へのマッチングや障害特性の理解促進が図られた。さらに、支援対象障害者の障害特性の理解を図ることにより、適切な雇用管理(合理的配慮)を進めることに繋がった。

③今年度は、教育機関（普通高校、専門学校）からの相談が 10 件あった。就労が未経験であることから、長野県障がい者短期トレーニング促進事業を活用し、適切なジョブマッチングをすることができた。その結果、7 名の支援対象障害者が就職内定となった。また、他 3 名は自己理解が進み、支援対象障害者本人が希望とする適切な支援機関へと繋げることができた。

④新型コロナウイルスの感染拡大により、家族が感染し入院する事態となり、支援対象障害者が一人で生活する状況となってしまった。生活面に関する不安の相談を受け、電話や家庭訪問を行うことにより不安軽減に繋がった。また、コロナ禍においては生活全体の多面的な支援が求められ、行政、医療機関、相談支援専門員等などの関係機関との連携を強化し支援を行ったことにより、安定を保つことができている。

### (2) 事業実績

|                    |                        |
|--------------------|------------------------|
| ①相談対象障害者数          | 97 人                   |
| ②相談件数              | 1107 件                 |
| ③職業準備訓練・職場実習あっせん件数 | 57 人                   |
| ④就業実績              | 43 人                   |
| ⑤その他               | 個別支援計画作成、ナビゲーションブックの作成 |

#### ※添付書類

障害者就業・生活支援センター事業（生活支援等事業）利用者及び相談支援の状況報告書。

以上

# 障害者就業・生活支援センター事業（生活支援等事業）の 利用者及び相談支援の状況報告書

令和3年度

|            |                       |
|------------|-----------------------|
| 実施年度：      | 令和3年度                 |
| センター名：     | 佐久圏域障害者就業・生活支援センターほーぷ |
| 生活支援ワーカー氏名 | 西巻 香織                 |

## 1 障がい種別登録者数（実人数）

| 身体障がい | 知的障がい | 精神障がい | 発達障がい | その他 | 合計  |
|-------|-------|-------|-------|-----|-----|
| 71    | 197   | 232   | 21    | 16  | 537 |

登録者うち

| 視覚障がい | 聴覚障がい | 高次脳機能障害 | 難病 |
|-------|-------|---------|----|
| 7     | 9     | 15      | 19 |

## 2 障がい種別相談延べ件数

| 身体障がい | 知的障がい | 精神障がい | 発達障がい | その他 | 合計    |
|-------|-------|-------|-------|-----|-------|
| 30    | 520   | 490   | 66    | 1   | 1,107 |

## 3 支援方法別相談延べ件数

| 訪問  | 来所  | 電話  | 電子メール | 個別支援会議（ケア会） | その他 | 合計    |
|-----|-----|-----|-------|-------------|-----|-------|
| 356 | 164 | 527 | 0     | 60          | 0   | 1,107 |

## 4 相談の内容（複数回答可）

| 相談内容      | 延べ件数  | 割合      |
|-----------|-------|---------|
| 福祉サービスの利用 | 0     | 0.00%   |
| 社会資源の活用   | 13    | 0.58%   |
| 障がいや病状の理解 | 55    | 2.44%   |
| 健康・医療     | 738   | 32.76%  |
| 不安解消・情緒安定 | 311   | 13.80%  |
| 保育・教育     | 4     | 0.18%   |
| 家族関係・人間関係 | 172   | 7.63%   |
| 家計・経済     | 35    | 1.55%   |
| 生活技術      | 20    | 0.89%   |
| 就労        | 905   | 40.17%  |
| 社会参加      | 0     | 0.00%   |
| 余暇活動      | 0     | 0.00%   |
| 権利擁護      | 0     | 0.00%   |
| その他       | 0     | 0.00%   |
| 合計        | 2,253 | 100.00% |

※ 把握している範囲で結構です。

